

▽ 在学生卒業時調査（令和6年度）

カテゴリ 共通調査
西九州大学短期大学部
回答率 91% (129 / 142人)
回答期間 2025/01/07(火) ~ 2025/03/31(月)

1. 短大2年間の学習行動について

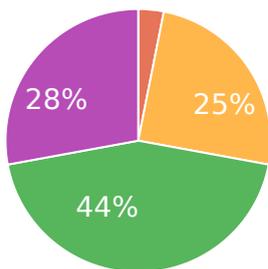
▽ 質問1 2年間の授業期間中、あなたは次の活動について、どのくらい熱心に取り組んでいましたか。

5段階で評価してください。

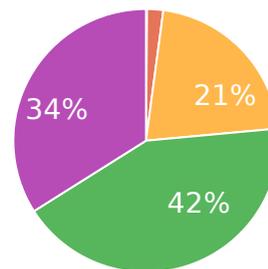
1: 全く熱心に取り組まなかった 2 3 4 5: 非常に熱心に取り組んだ

a. 授業に関する勉強

選択人数 : 回答率 91% (129 / 142人)

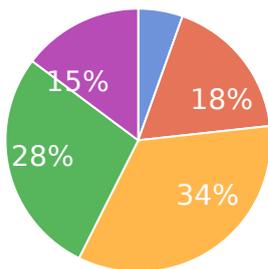


【全体】 選択人数 : 回答率 72% (812 / 1,131人)

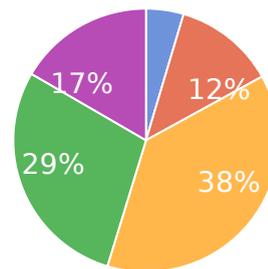


b. 授業とは関係ない勉強

選択人数 : 回答率 91% (129 / 142人)



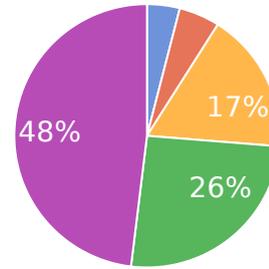
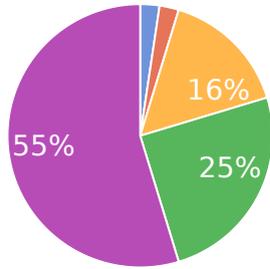
【全体】 選択人数 : 回答率 71% (808 / 1,131人)



c. 実習やインターンシップなど、職場での学びの体験

選択人数 : 回答率 90% (128 / 142人)

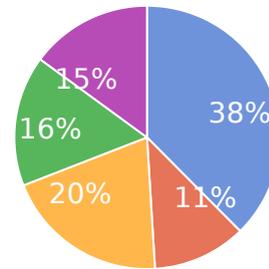
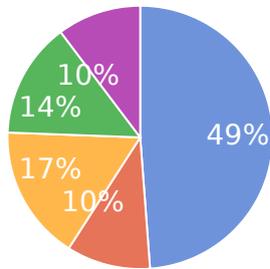
【全体】 選択人数 : 回答率 71% (803 / 1,131人)



d. クラブや部活動

選択人数 : 回答率 89% (127 / 142人)

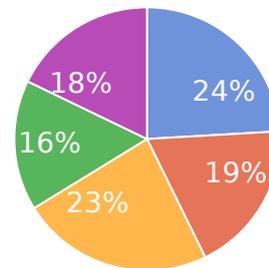
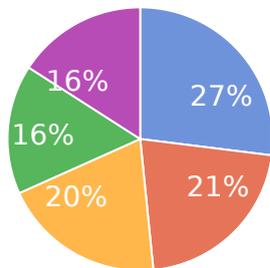
【全体】 選択人数 : 回答率 69% (779 / 1,131人)



e. ボランティア活動

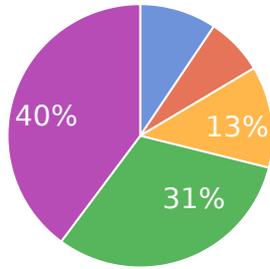
選択人数 : 回答率 89% (126 / 142人)

【全体】 選択人数 : 回答率 69% (781 / 1,131人)

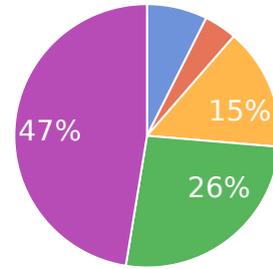


f. アルバイト

選択人数 : 回答率 90% (128 / 142人)

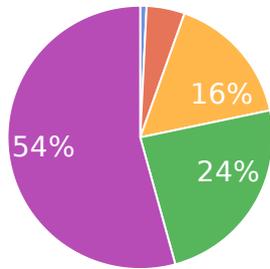


【全体】 選択人数 : 回答率 71% (801 / 1,131人)

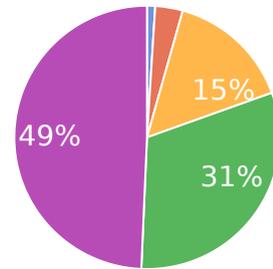


g. 友達との交際

選択人数 : 回答率 91% (129 / 142人)

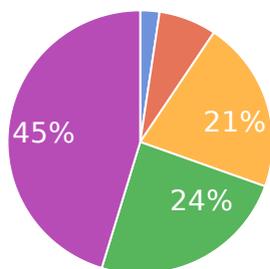


【全体】 選択人数 : 回答率 71% (805 / 1,131人)

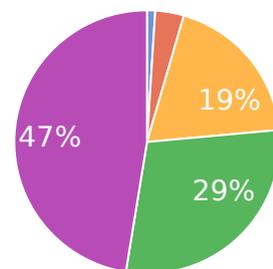


h. 趣味

選択人数 : 回答率 90% (128 / 142人)

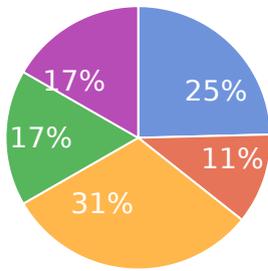


【全体】 選択人数 : 回答率 71% (803 / 1,131人)

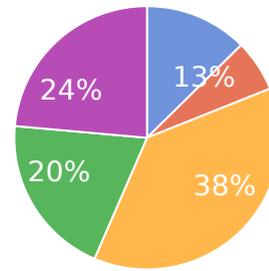


i. その他

選択人数 : 回答率 89% (126 / 142人)



【全体】 選択人数 : 回答率 68% (772 / 1,131人)



- ▽ 質問2 2年間の授業期間中、あなたが熱心に取り組んだ学習（授業科目や免許・資格・検定の取得、体験学習など）の名称を入力してください。（5つまで回答可）

以下の空欄に書いてください。

回答 : 回答率 87% (124 / 142人)

栄養士実力認定試験 (1人)
N1jlpt取得 (1人)
N2JLPT 能力資格 (1人)
TOEIC (1人)
TOEIC・環境教育 (1人)
いきいき (1人)
いきいき広場 (2人)
こころとからだ、認知症、障害の理解、生活支援技術 (1人)
こころとからだ、認知症の理解、社会の理解、介護福祉士国家試験の勉強 (1人)
なし (1人)
ぽっぽ、サークル活動、実習、ピアノ (1人)
アートマネージャー初級の取得 (1人)
コミュニケーション技術 (1人)
スイーツクリエイター資格 (1人)
ゼミ活動でお茶の生産、関連スイーツの販売。レクリエーション公認指導者 (1人)
ピアノ (3人)
ピアノの演奏 (1人)
ピアノ・実習 (1人)
プレゼンテーション事務士 全て言語学 (1人)
ボランティア 実習 (1人)

リトミック、ピアノ伴奏 (1人)

リトミック検定、保育実習、幼稚園実習 (1人)

介護における心理的な部分の学習 (1人)

介護の基本
生活支援技術
認知症の理解
医療的ケア
介護過程 (1人)

介護実習I、介護実習II (1人)

介護福祉国家試験、運転免許 (1人)

介護福祉士 (1人)

介護福祉士 (1人)

介護福祉士、社会福祉 (1人)

介護福祉士の国家試験の勉強
介護実習 (1人)

介護福祉士コース (1人)

介護福祉士資格 (1人)

介護過程 (1人)

保育内容の健康についての授業 (1人)

保育園実習、幼稚園実習、施設実習 (1人)

保育士 (2人)

保育士
子ども発達支援
実習 (自主実習) (1人)

保育士、幼稚園教諭 (1人)

保育士免許 (1人)

保育士免許、幼稚園教諭、親子いきいき広場、
実習 (1人)

保育士免許、幼稚園教諭二種免許の取得、保育
実習、幼稚園実習 (1人)

保育実習 (2人)

保育実習、教育実習、施設実習、試験勉強 (1人)

免許、授業、体験、 (1人)

免許・資格勉強 (1人)

医療的ケア (1人)

医療的ケア、生活支援技術 (1人)

医療的ケアの勉強、定期試験の勉強、国家試験の勉強 (1人)

卒業研究
介護福祉士資格 (1人)

喀痰吸引
(1人)

国際コミュニケーションI (留学) (1人)

多文化理解の授業は異なる文化違いや多様性の重要性を深く理解できるようになりました。(1人)

学外実習 (5人)

学外実習 認定試験 (1人)

実習 (13人)

実習、ピアノ (1人)

実習、子育て支援の授業 (1人)

実習、授業 (1人)

実習、自主実習 (1人)

実習、親子いきいき広場 (1人)

実習、資格取得 (1人)

実習やその準備 (1人)

家庭的な授業に関心があります。縫い物ついたり、料理作ったり、アートセラピー、音楽セラピー、介護士からの講座、医療的ケア、レク

リエーションなど実技に関わる授業が楽しいと思います。(1人)

幼児ダンス 卒業課題研究 (1人)

心と体
障害の理解
介護基本 (1人)

心と体の使い方、医療的ケア、認知症、介護過程、発達と老化 (1人)

授業科目 (1人)

教育実習 保育実習 施設実習 (1人)

教育実習、保育実習、卒業課題研究、親子いきいき広場 (1人)

日本国憲法 (1人)

日本語の資格、授業科目の勉強 (1人)

日本語能力試験N2の資格 (1人)

栄養士 (1人)

栄養士、カフェクリエイター、健康管理能力検定、おもてなしコーディネーター、スイーツクリエイター (1人)

栄養士の資格取得に向けての学習 (1人)

栄養士免許取得 (1人)

栄養士実力認定試験 (1人)

栄養士実力認定試験、MOS検定 (1人)

栄養士認定試験 (1人)

栄養士認定試験の勉強 (1人)

栄養士資格 (1人)

特にありません (1人)

特になし (1人)

生活支援技術D (1人)

生活支援技術、認知症の理解、コミュニケーション技術、こころとからだのしくみ、障害の理解 (1人)

生活支援技術、認知症の理解、介護基本 (1人)

異文化理解 英語 ビジネスホテル 日本語
旅程管理主任者 (1人)

病院実習 おせち料理・海外料理&デコレーション
ケーキフェスティバル (1人)

臨床栄養学
給食管理実習2
(1人)

表現フェスタ (2人)

親子いきいき (1人)

認知症の理解
コミュニケーション技術
発達と老化の理解
社会の理解
心と体の仕組み (1人)

認知症の理解
医療的ケア (1人)

認知症の理解、介護基本、医療的ケア、社会の
理解、生活支援技術 (1人)

調理実習、介護技術、 (1人)

調理実習、校外実習、授業、アルバイト (1人)

調理実習、給食管理実習II (1人)

資格 (2人)

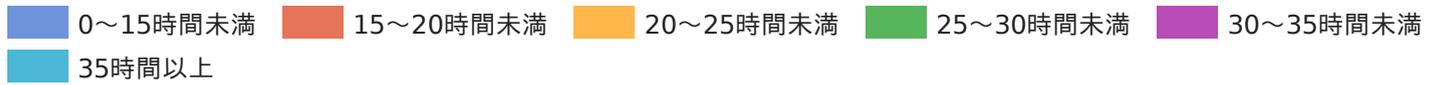
資格の取得 (1人)

資格を取る教科や実習などは特に熱心に取り組
んだ。(1人)

運転免許 (1人)

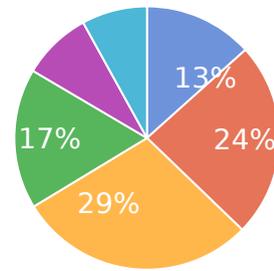
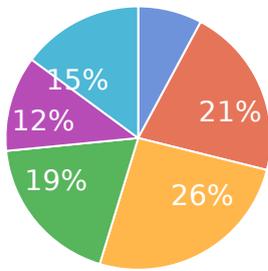
▽ 質問3 2年間の授業期間中、授業の出席に費やした1週間の合計時間はどのくらいでしたか。

平均的な1週間の思い出して一番近いものを選んでください。(授業出席時間: 1コマ90分で週10コマの場合15時間など)



選択人数 : 回答率 90% (128 / 142人)

【全体】 選択人数 : 回答率 70% (789 / 1,131人)



▽ 質問4 2年間の授業期間中、次の活動に費やした1週間の合計時間はどのぐらいでしたか。

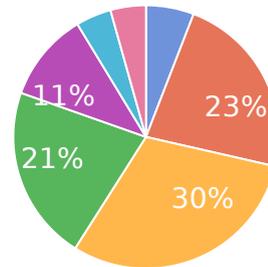
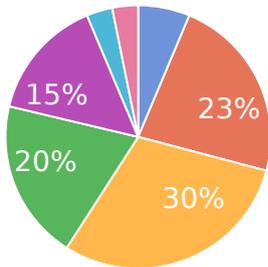
平均的な1週間の思い出して、一番近いものを選んでください。



a. 授業以外の勉強や宿題

選択人数 : 回答率 89% (127 / 142人)

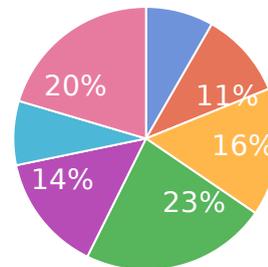
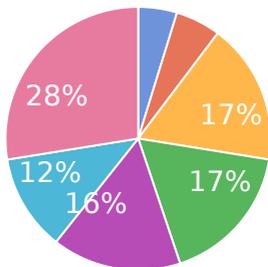
【全体】 選択人数 : 回答率 70% (787 / 1,131人)



b. 実習やインターンシップ等、職場での就業体験

選択人数 : 回答率 89% (127 / 142人)

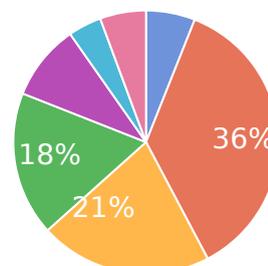
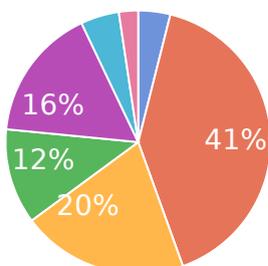
【全体】 選択人数 : 回答率 69% (775 / 1,131人)



c. 授業以外での教員との会話

選択人数 : 回答率 90% (128 / 142人)

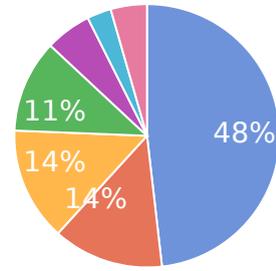
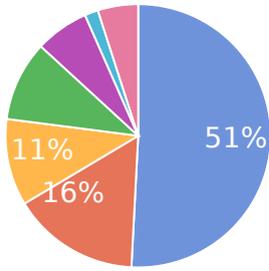
【全体】 選択人数 : 回答率 69% (785 / 1,131人)



d. サークル・クラブ・部活動

選択人数 : 回答率 86% (122 / 142人)

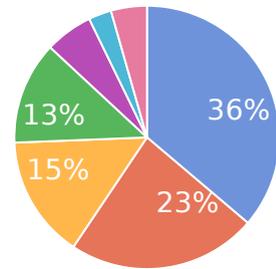
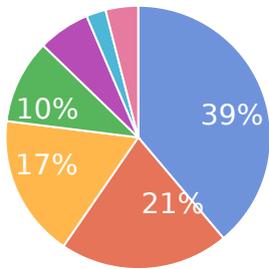
【全体】 選択人数 : 回答率 66% (747 / 1,131人)



e. ボランティア活動

選択人数 : 回答率 89% (126 / 142人)

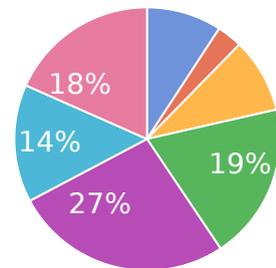
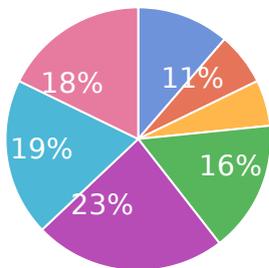
【全体】 選択人数 : 回答率 67% (753 / 1,131人)



f. アルバイト

選択人数 : 回答率 87% (124 / 142人)

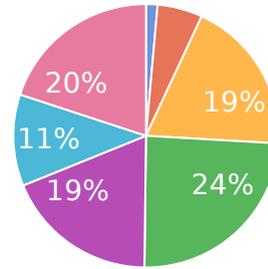
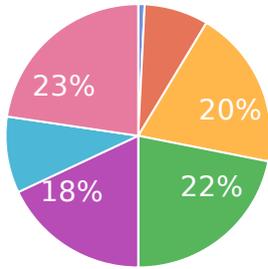
【全体】 選択人数 : 回答率 69% (775 / 1,131人)



g.友人との交際

選択人数 : 回答率 90% (128 / 142人)

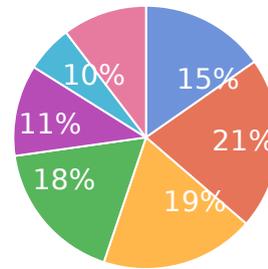
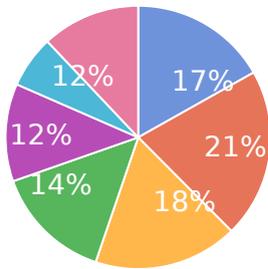
【全体】 選択人数 : 回答率 69% (783 / 1,131人)



h.インターネットを通しての友人との交流

選択人数 : 回答率 88% (125 / 142人)

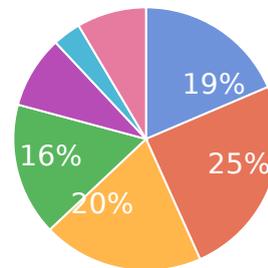
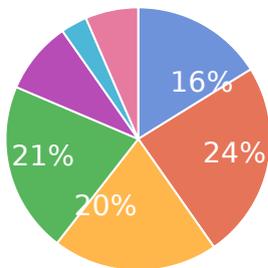
【全体】 選択人数 : 回答率 68% (767 / 1,131人)



i.趣味としての運動やスポーツ

選択人数 : 回答率 87% (124 / 142人)

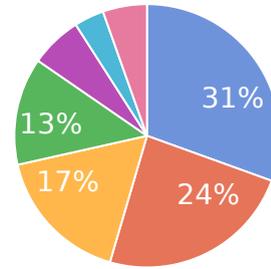
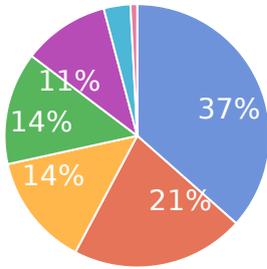
【全体】 選択人数 : 回答率 67% (755 / 1,131人)



j.趣味としての読書

選択人数 : 回答率 87% (123 / 142人)

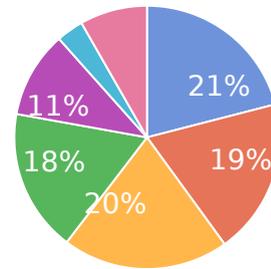
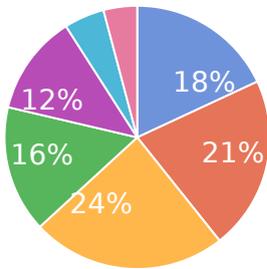
【全体】 選択人数 : 回答率 66% (743 / 1,131人)



k.テレビやパソコンでのゲーム遊び

選択人数 : 回答率 86% (122 / 142人)

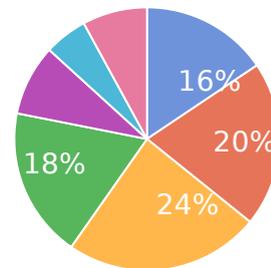
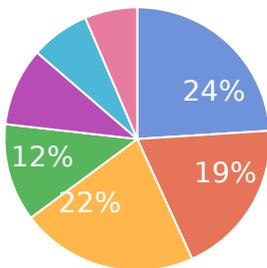
【全体】 選択人数 : 回答率 67% (754 / 1,131人)



l.テレビを見る

選択人数 : 回答率 88% (125 / 142人)

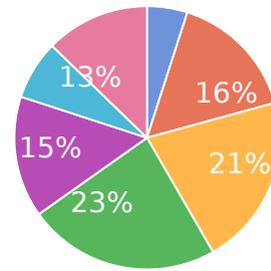
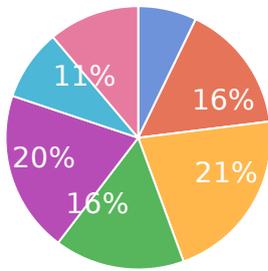
【全体】 選択人数 : 回答率 67% (759 / 1,131人)



m.家事手伝い

選択人数 : 回答率 89% (126 / 142人)

【全体】 選択人数 : 回答率 68% (772 / 1,131人)



▽ 質問5 2年間の授業期間中、あなたは以下の学習への取り組みをどのくらいしましたか。

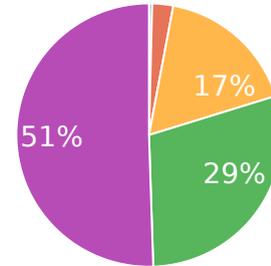
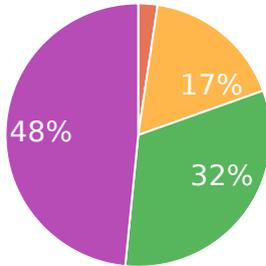
5段階で評価してください。

1: 全くしなかった 2 3 4 5: 日常的にした

a. 授業に出席する

選択人数 : 回答率 90% (128 / 142人)

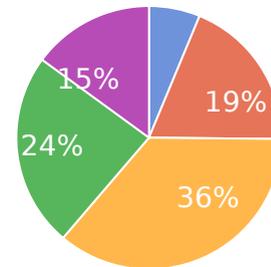
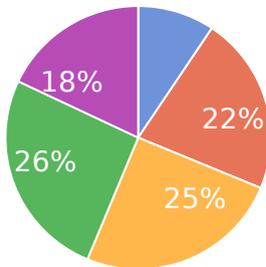
【全体】 選択人数 : 回答率 69% (782 / 1,131人)



b. 授業中、教員の質問に答えたり、意見を述べたりする

選択人数 : 回答率 90% (128 / 142人)

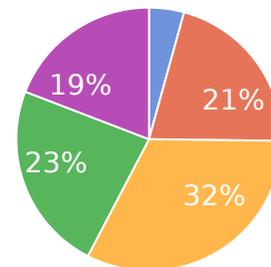
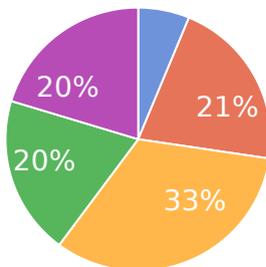
【全体】 選択人数 : 回答率 68% (771 / 1,131人)



c. 授業中以外に教員とコミュニケーションをとる

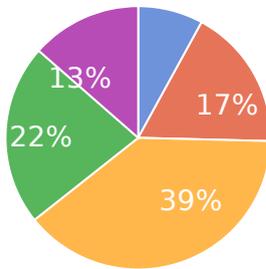
選択人数 : 回答率 90% (128 / 142人)

【全体】 選択人数 : 回答率 68% (774 / 1,131人)

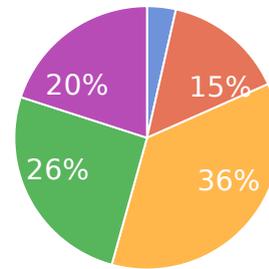


d. ノートのとり方を工夫する

選択人数 : 回答率 89% (126 / 142人)

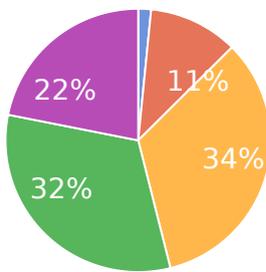


【全体】 選択人数 : 回答率 68% (770 / 1,131人)

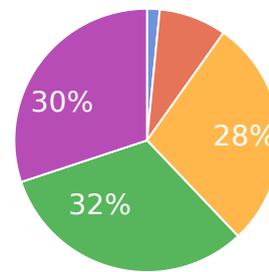


e. 授業での配布資料・プリントを整理する

選択人数 : 回答率 90% (128 / 142人)

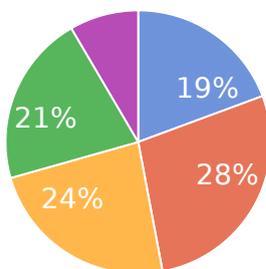


【全体】 選択人数 : 回答率 69% (777 / 1,131人)

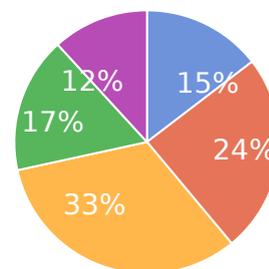


f. 教科書以外に参考文献などを読む

選択人数 : 回答率 84% (119 / 142人)



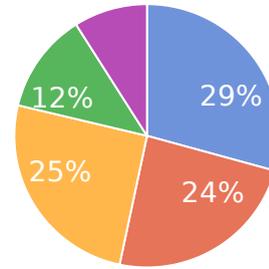
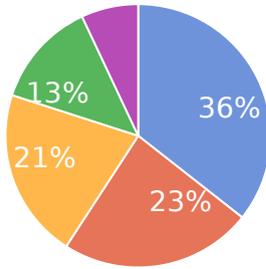
【全体】 選択人数 : 回答率 66% (749 / 1,131人)



g.辞書・電子辞書を活用する

選択人数 : 回答率 81% (115 / 142人)

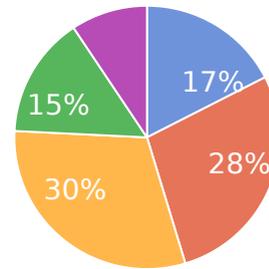
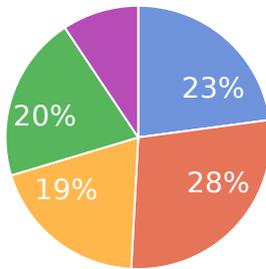
【全体】 選択人数 : 回答率 64% (724 / 1,131人)



h.図書館を利用する

選択人数 : 回答率 83% (118 / 142人)

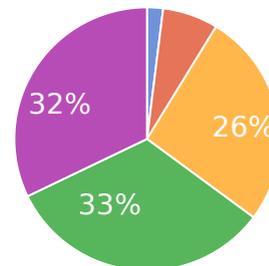
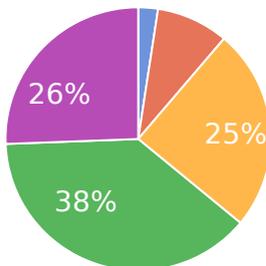
【全体】 選択人数 : 回答率 65% (739 / 1,131人)



i.インターネットを活用する

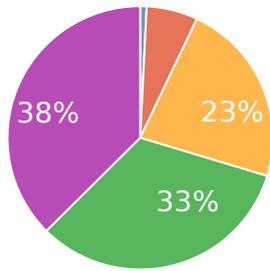
選択人数 : 回答率 88% (125 / 142人)

【全体】 選択人数 : 回答率 68% (768 / 1,131人)

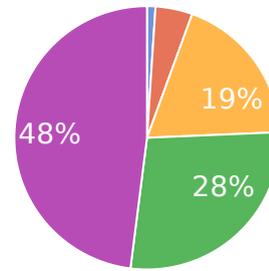


j.授業の課題をきちんと提出する

選択人数 : 回答率 90% (128 / 142人)

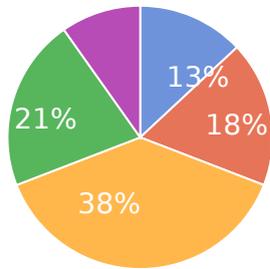


【全体】 選択人数 : 回答率 69% (777 / 1,131人)

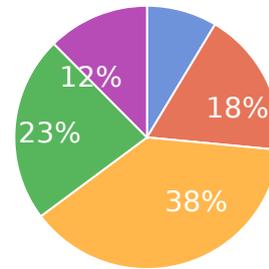


k.授業の予習・復習をする

選択人数 : 回答率 87% (123 / 142人)



【全体】 選択人数 : 回答率 67% (758 / 1,131人)



▽ 質問6 2年間の授業期間中、あなたの以下の学習態度はどうでしたか。

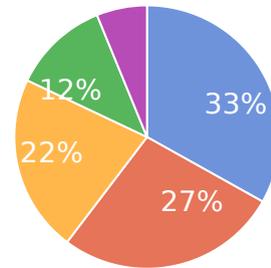
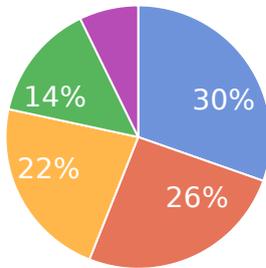
5段階で評価してください。

1: 全くしなかった 2 3 4 5: 日常的にした

a. 授業への遅刻

選択人数 : 回答率 88% (125 / 142人)

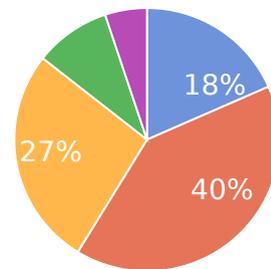
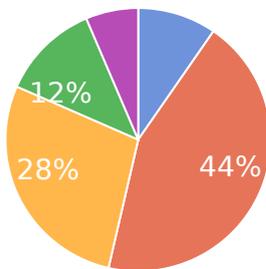
【全体】 選択人数 : 回答率 66% (748 / 1,131人)



b. 授業中の私語

選択人数 : 回答率 88% (125 / 142人)

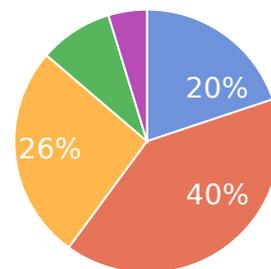
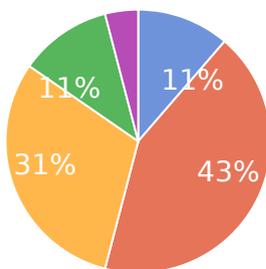
【全体】 選択人数 : 回答率 66% (744 / 1,131人)



c. 授業中の携帯電話やメールの使用

選択人数 : 回答率 87% (124 / 142人)

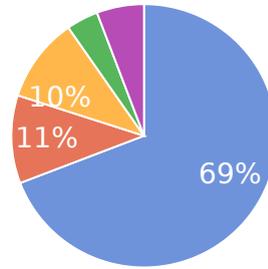
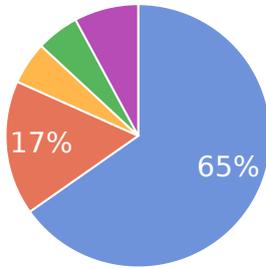
【全体】 選択人数 : 回答率 66% (746 / 1,131人)



d. アルバイトでの授業欠席

選択人数 : 回答率 81% (115 / 142人)

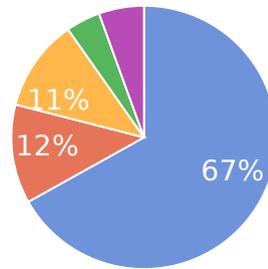
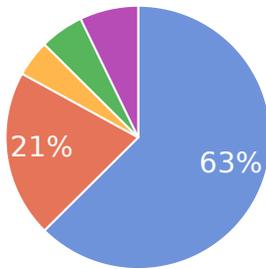
【全体】 選択人数 : 回答率 61% (694 / 1,131人)



e. サークルや趣味活動での授業欠席

選択人数 : 回答率 79% (112 / 142人)

【全体】 選択人数 : 回答率 61% (691 / 1,131人)



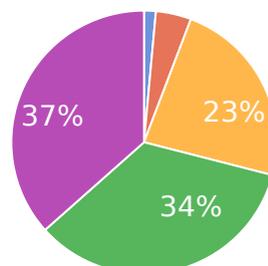
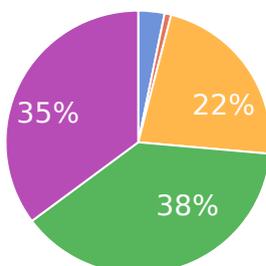
✓ 質問7 授業の試験前、あなたはどのように学習へ取り組みましたか。

5段階で評価してください。

1: 全くしなかった 2 3 4 5: 一生懸命した

選択人数 : 回答率 88% (125 / 142人)

【全体】 選択人数 : 回答率 68% (765 / 1,131人)



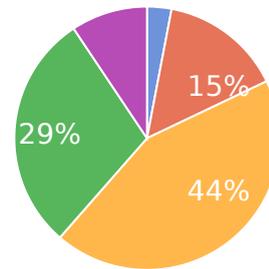
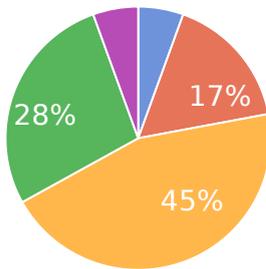
▽ 質問8 短大2年間の在学中の自分の成績はどの程度だと思いますか。

5段階で評価してください。

1: 下位 2: 下位～中位 3: 中位 4: 中位～高位 5: 高位

選択人数 : 回答率 89% (127 / 142人)

【全体】 選択人数 : 回答率 68% (772 / 1,131人)



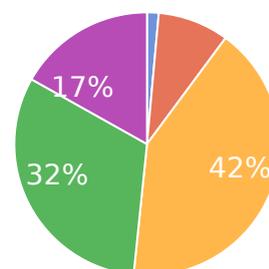
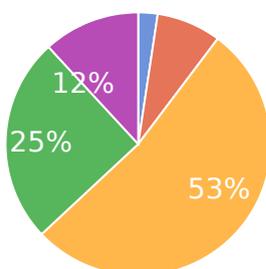
▽ 質問9 短大2年間の在学中の自分の成績について、あなたはどのように思いますか。

5段階で評価してください。

1: 全く満足しなかった 2 3 4 5: 非常に満足した

選択人数 : 回答率 89% (127 / 142人)

【全体】 選択人数 : 回答率 68% (773 / 1,131人)



2. 短大2年間の学生支援の満足度について

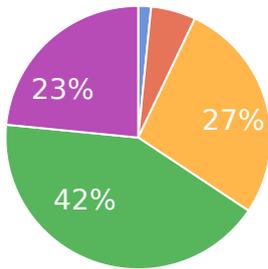
- ✓ 質問10 2年間の本学での教育を振り返ってみて、「授業内容・方法」についてあなたはどのくらい満足していますか。

5段階で評価してください。

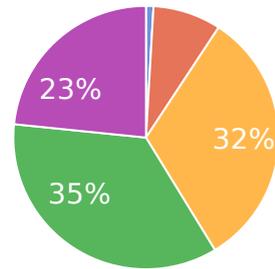
1: 全く満足しなかった 2 3 4 5: 非常に満足

a. 選択できる授業の多様性

選択人数 : 回答率 90% (128 / 142人)

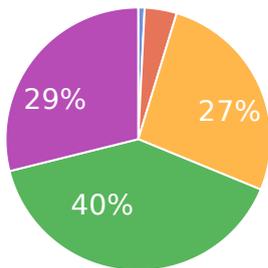


【全体】 選択人数 : 回答率 68% (770 / 1,131人)

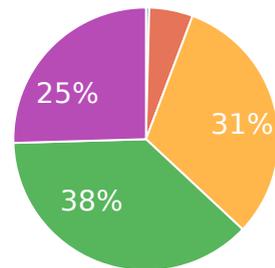


b. 豊かな教養を身につける授業

選択人数 : 回答率 90% (128 / 142人)



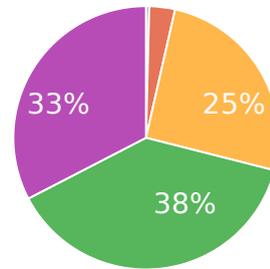
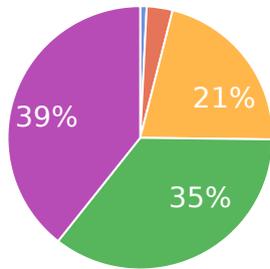
【全体】 選択人数 : 回答率 68% (770 / 1,131人)



c. 専門的知識や技術を身につける授業

選択人数 : 回答率 89% (127 / 142人)

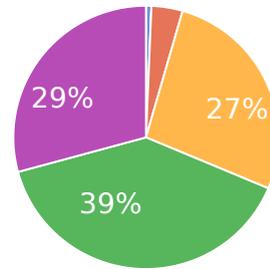
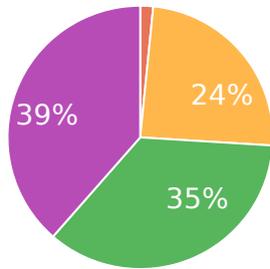
【全体】 選択人数 : 回答率 68% (766 / 1,131人)



d. 実践（職業）で役立つ実学性重視の授業

選択人数 : 回答率 89% (127 / 142人)

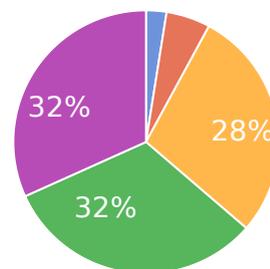
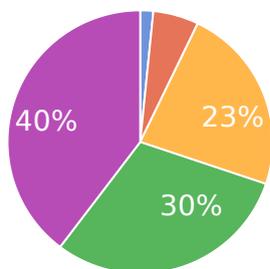
【全体】 選択人数 : 回答率 67% (763 / 1,131人)



e. 学外体験（実習やインターンシップ）の機会

選択人数 : 回答率 89% (126 / 142人)

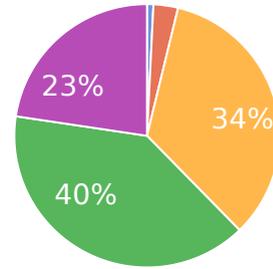
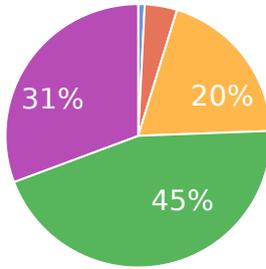
【全体】 選択人数 : 回答率 67% (762 / 1,131人)



f. わかりやすい授業

選択人数 : 回答率 89% (127 / 142人)

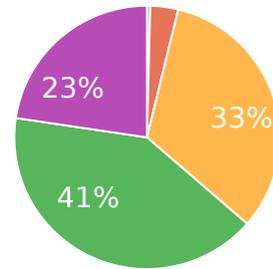
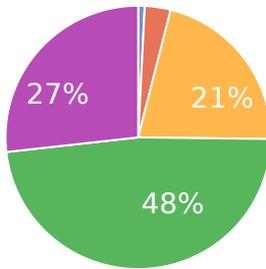
【全体】 選択人数 : 回答率 68% (769 / 1,131人)



g. 授業方法に工夫がある授業

選択人数 : 回答率 89% (127 / 142人)

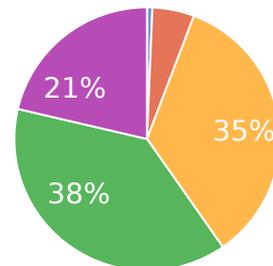
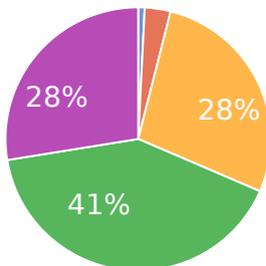
【全体】 選択人数 : 回答率 68% (764 / 1,131人)



h. 参加意識が持てる授業

選択人数 : 回答率 89% (127 / 142人)

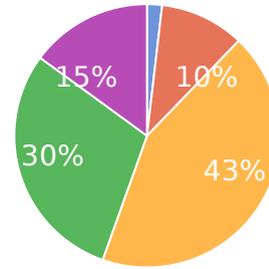
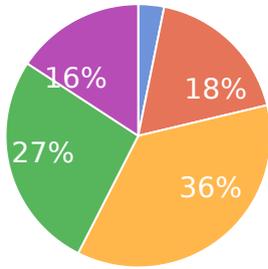
【全体】 選択人数 : 回答率 68% (764 / 1,131人)



i. 私語のない授業

選択人数 : 回答率 89% (127 / 142人)

【全体】 選択人数 : 回答率 68% (765 / 1,131人)



▽ 質問11 2年間の本学での教育を振り返ってみて、「教員の指導」についてあなたはどのくらい満足していますか。

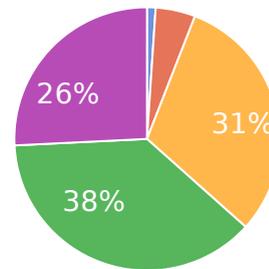
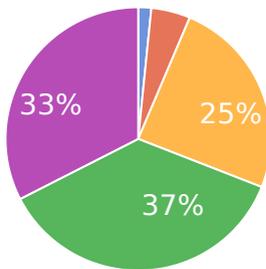
5段階で評価してください。

1: 全く満足しなかった 2 3 4 5: 非常に満足

a.科目履修に関する助言や指導

選択人数 : 回答率 89% (126 / 142人)

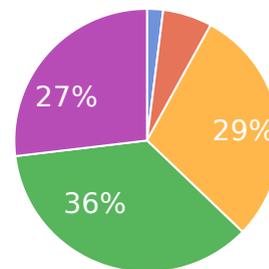
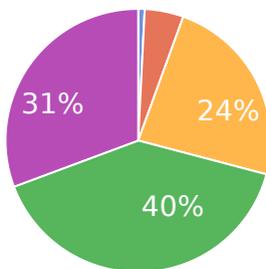
【全体】 選択人数 : 回答率 68% (764 / 1,131人)



b.就職や編入学など進路選択の励まし

選択人数 : 回答率 89% (127 / 142人)

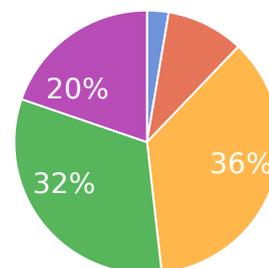
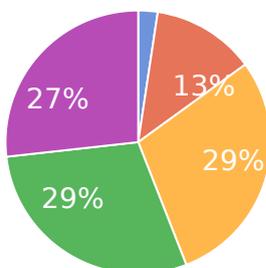
【全体】 選択人数 : 回答率 68% (766 / 1,131人)



c.ノートの取り方や試験への取り組みについてのアドバイス

選択人数 : 回答率 89% (127 / 142人)

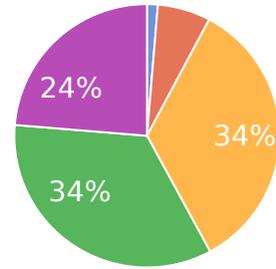
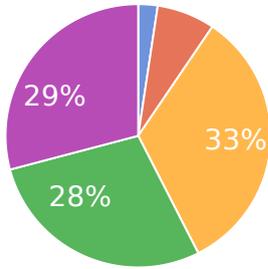
【全体】 選択人数 : 回答率 67% (761 / 1,131人)



d.教員の専門分野に触れる機会

選択人数 : 回答率 89% (127 / 142人)

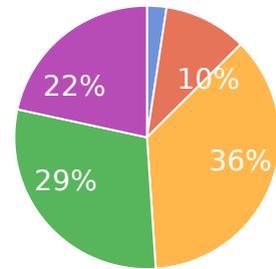
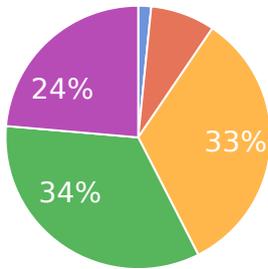
【全体】 選択人数 : 回答率 67% (760 / 1,131人)



e.精神的なケアや励まし

選択人数 : 回答率 89% (127 / 142人)

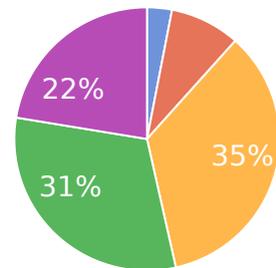
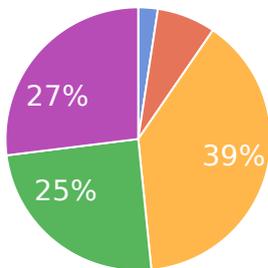
【全体】 選択人数 : 回答率 67% (760 / 1,131人)



f.授業以外で教員と交流する機会

選択人数 : 回答率 89% (126 / 142人)

【全体】 選択人数 : 回答率 67% (759 / 1,131人)



- ▽ 質問12 2年間の本学での教育を振り返ってみて、「学生生活サポート体制」についてあなたはどのくらい満足していますか。

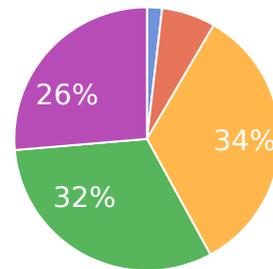
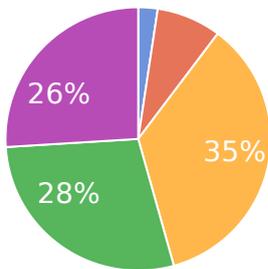
5段階で評価してください。

1: 全く満足しなかった 2 3 4 5: 非常に満足

a. 就職・進路支援の体制

選択人数 : 回答率 89% (127 / 142人)

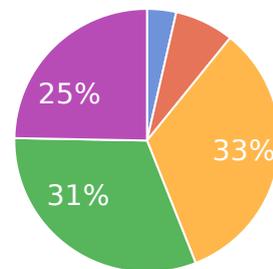
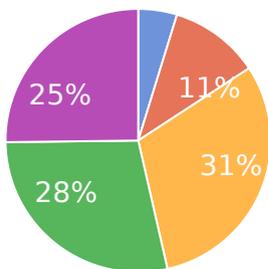
【全体】 選択人数 : 回答率 67% (763 / 1,131人)



b. 進路や悩みなどを気軽に相談できる体制

選択人数 : 回答率 89% (127 / 142人)

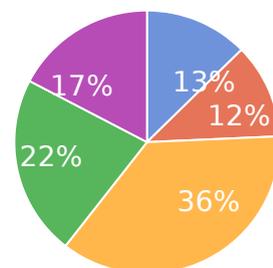
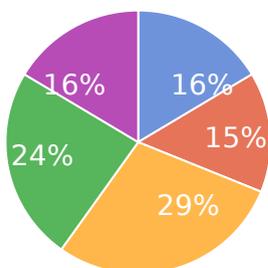
【全体】 選択人数 : 回答率 67% (761 / 1,131人)



c. 部活・サークル・イベントなど学生同士の交流の機会

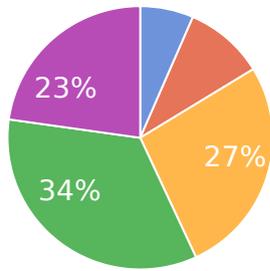
選択人数 : 回答率 86% (122 / 142人)

【全体】 選択人数 : 回答率 66% (745 / 1,131人)

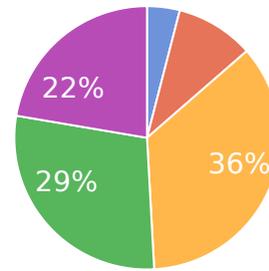


d. 図書館や情報設備

選択人数 : 回答率 87% (123 / 142人)



【全体】 選択人数 : 回答率 67% (753 / 1,131人)



3. 短大2年間の学習成果の到達度について

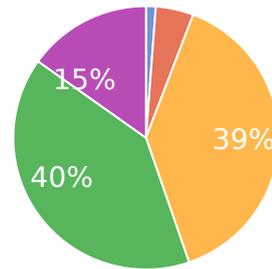
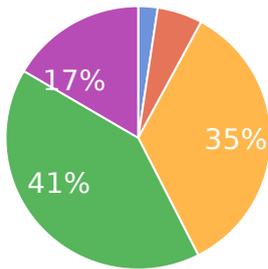
▽ 質問13 あなたの、以下の知識・技能・態度を5段階で評価してください

1: とても劣っている 2 3 4 5: 大変優れている

a. 学問に対する興味関心

選択人数 : 回答率 89% (127 / 142人)

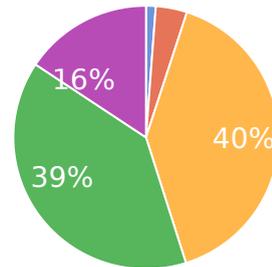
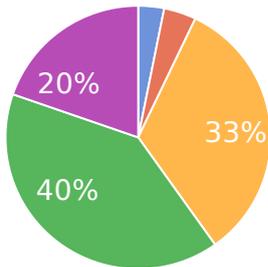
【全体】 選択人数 : 回答率 67% (760 / 1,131人)



b. 専門的な知識や技能

選択人数 : 回答率 89% (127 / 142人)

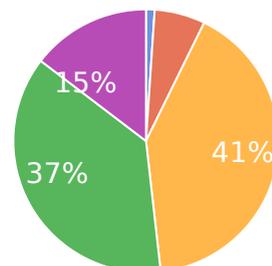
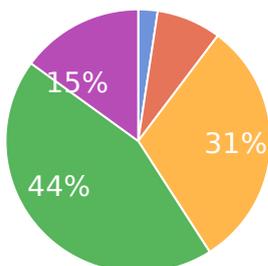
【全体】 選択人数 : 回答率 67% (760 / 1,131人)



c. 幅広い知識や教養

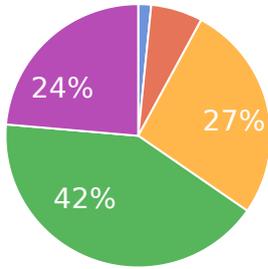
選択人数 : 回答率 89% (127 / 142人)

【全体】 選択人数 : 回答率 67% (761 / 1,131人)

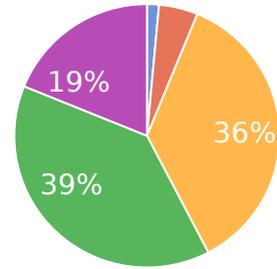


d. 職業や進路選択への方向づけ

選択人数 : 回答率 89% (127 / 142人)

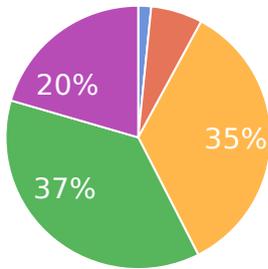


【全体】 選択人数 : 回答率 67% (758 / 1,131人)

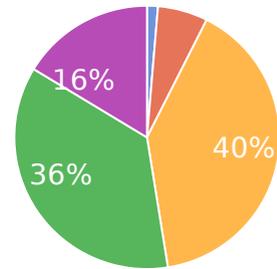


e. ひとつの問題を深く探究する態度

選択人数 : 回答率 89% (127 / 142人)

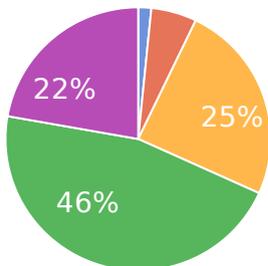


【全体】 選択人数 : 回答率 67% (754 / 1,131人)

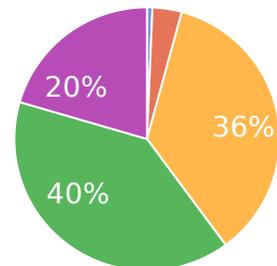


f. 多様なものの見方を知って受け入れること

選択人数 : 回答率 89% (126 / 142人)



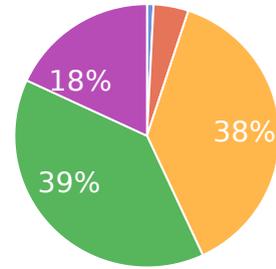
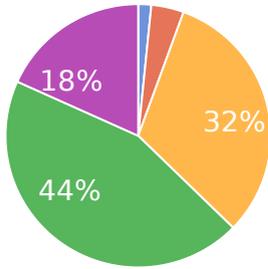
【全体】 選択人数 : 回答率 67% (757 / 1,131人)



g. 社会の現実的問題への関心

選択人数 : 回答率 89% (126 / 142人)

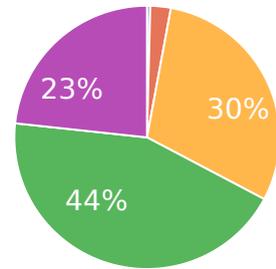
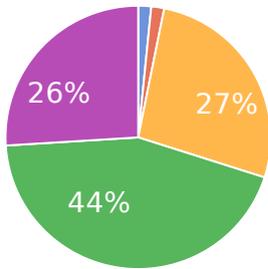
【全体】 選択人数 : 回答率 66% (752 / 1,131人)



h. 一般的な常識や礼儀・マナー

選択人数 : 回答率 89% (127 / 142人)

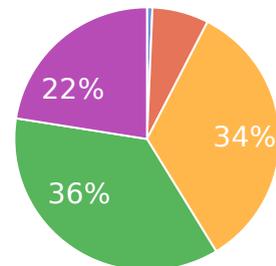
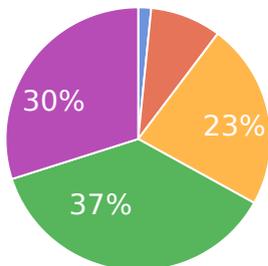
【全体】 選択人数 : 回答率 67% (760 / 1,131人)



i. 人とのコミュニケーション能力

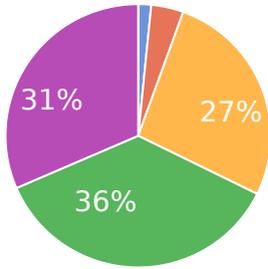
選択人数 : 回答率 89% (127 / 142人)

【全体】 選択人数 : 回答率 67% (756 / 1,131人)

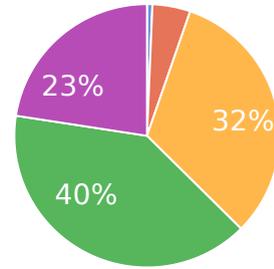


j. チームで仕事をする力

選択人数 : 回答率 89% (127 / 142人)

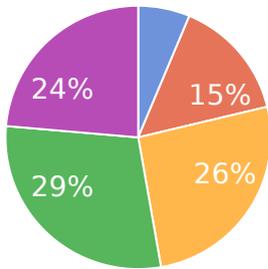


【全体】 選択人数 : 回答率 67% (758 / 1,131人)

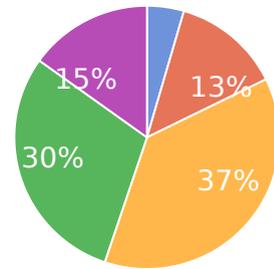


k. リーダーシップ

選択人数 : 回答率 89% (127 / 142人)

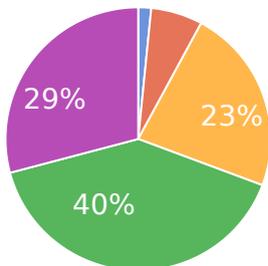


【全体】 選択人数 : 回答率 67% (756 / 1,131人)

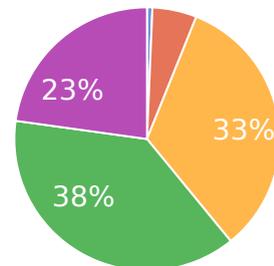


l. 自分で考え、行動する力

選択人数 : 回答率 89% (127 / 142人)

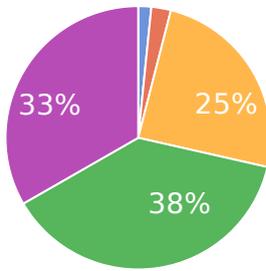


【全体】 選択人数 : 回答率 67% (759 / 1,131人)

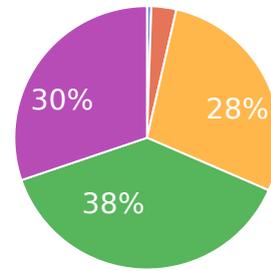


m.最後までやりぬく力

選択人数 : 回答率 89% (126 / 142人)

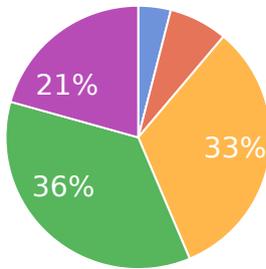


【全体】 選択人数 : 回答率 67% (758 / 1,131人)

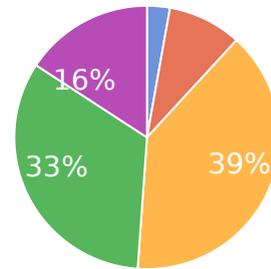


n.自分に対する自信

選択人数 : 回答率 89% (126 / 142人)



【全体】 選択人数 : 回答率 67% (755 / 1,131人)



▽ 質問14 短大2年間の在学中に以下の学習能力がどの程度身についたと思いますか。

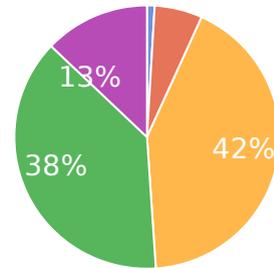
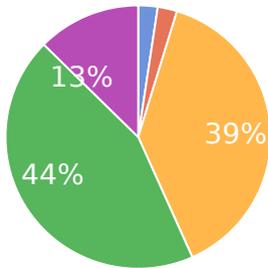
5段階で評価してください。



a.文章表現の能力

選択人数 : 回答率 89% (127 / 142人)

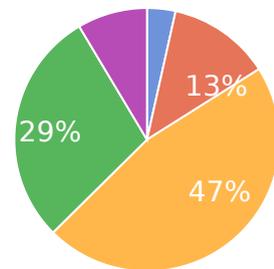
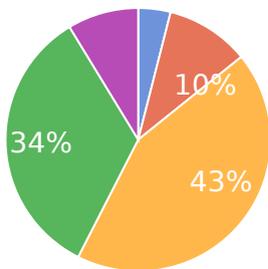
【全体】 選択人数 : 回答率 67% (754 / 1,131人)



b.数理的な能力

選択人数 : 回答率 89% (127 / 142人)

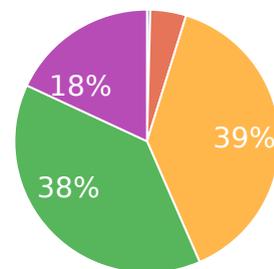
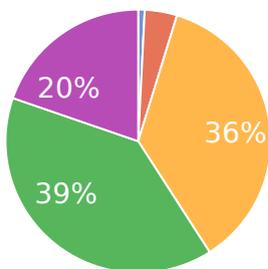
【全体】 選択人数 : 回答率 66% (750 / 1,131人)



c.情報収集能力

選択人数 : 回答率 89% (127 / 142人)

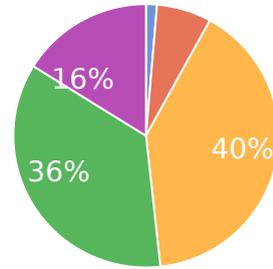
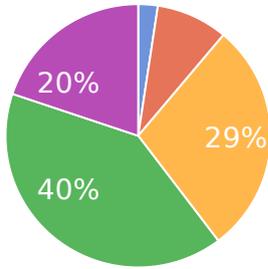
【全体】 選択人数 : 回答率 67% (754 / 1,131人)



d.プレゼンテーション能力

選択人数 : 回答率 89% (126 / 142人)

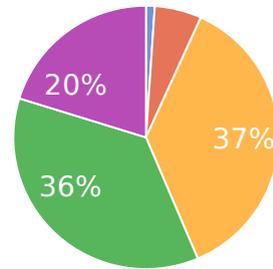
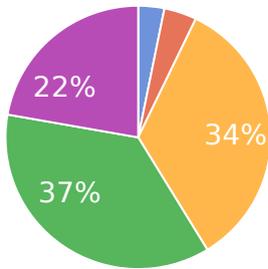
【全体】 選択人数 : 回答率 66% (750 / 1,131人)



e.コンピュータ（WordやExcelの使い方を含む）やインターネットの活用方法

選択人数 : 回答率 89% (126 / 142人)

【全体】 選択人数 : 回答率 66% (752 / 1,131人)



4. 将来の生活について

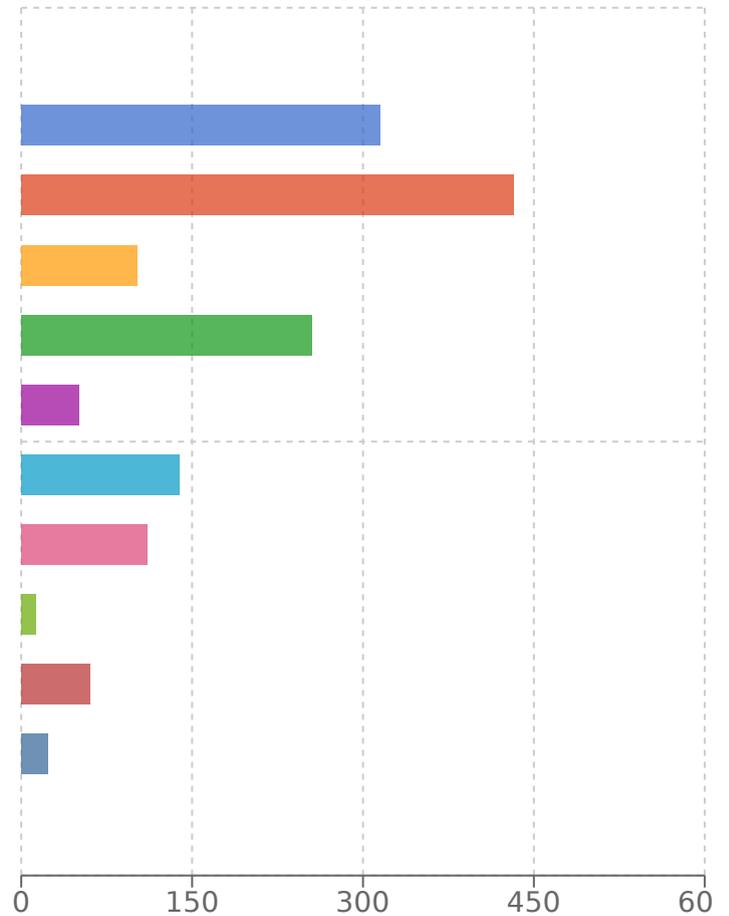
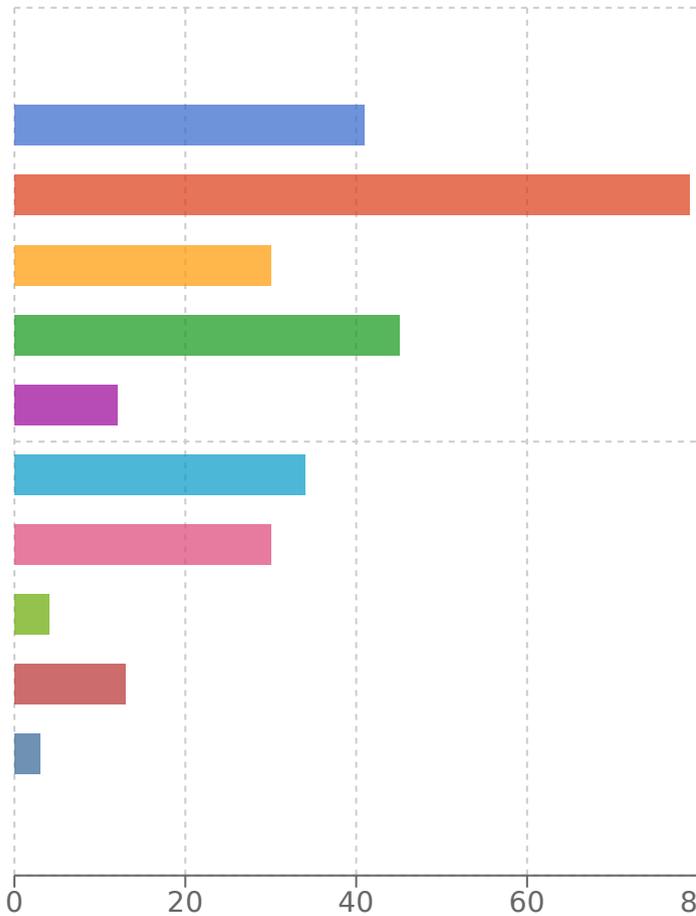
▽ 質問15 短大在学中にどのような就職活動をしましたか。

あてはまるもの全てについて選択してください。また、就職活動も進学・留学に向けた活動も行わなかった人は、「その他」でお答えください。（複数選択可）

- 短大の就職課や就職情報室を利用した
- 短大の先生に相談した
- 施設や企業から誘いを受けた
- 求人情報誌・広告やインターネット等を見て応募した
- 公共や民間の職業紹介機関を利用した
- 在学中の仕事（アルバイト・実習等）で関係をつくった
- 個人的な“つて”（親、親戚、友達、先輩など）を頼った
- 自分で企業を起こした、自営を始めた
- 進学・留学を希望している
- その他

選択人数：回答率 90% (128 / 142人)

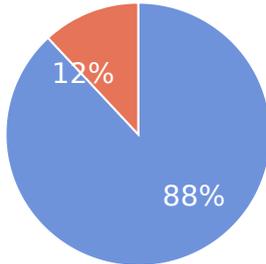
【全体】 選択人数：回答率 66% (751 / 1,131人)



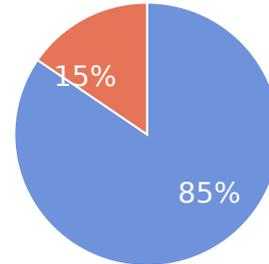
▼ 質問16 進路は決定していますか。

決定している 決定していない

選択人数 : 回答率 89% (126 / 142人)



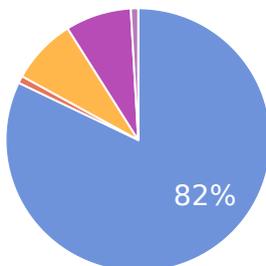
【全体】 選択人数 : 回答率 66% (751 / 1,131人)



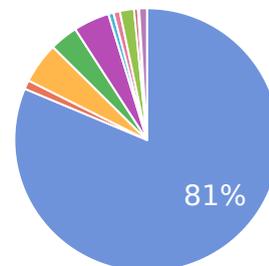
▼ 質問17 進路先について教えてください。

1. 正規の職員として就職する 2. 自営業・家業に就く 3. 契約・派遣などの社員として就職する
 4. 短大専攻科に進学する 5. 四年制大学に編入・進学する 6. 専門学校に進学する
 7. 留学する 8. パートタイム・臨時の仕事に就く 9. 職業訓練を受ける
 10. 家事・子育てに専念する その他

選択人数 : 回答率 79% (112 / 141人)



【全体】 選択人数 : 回答率 57% (638 / 1,128人)



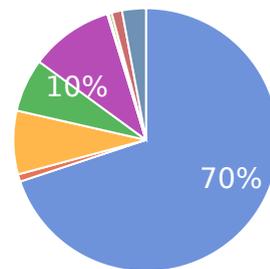
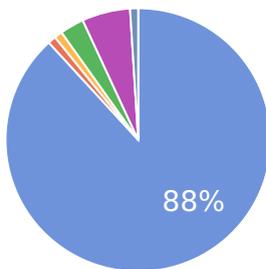
▽ 質問18 卒業後にあなたが就く予定の職業・職種は何ですか。

前項で「1. 正規職員...」「2. 自営業・稼業...」「3. 契約・派遣社員...」のいずれかを選び、「就職する」と答えた方のみお答えください。



選択人数：回答率 72% (102 / 141人)

【全体】 選択人数：回答率 49% (551 / 1,127人)



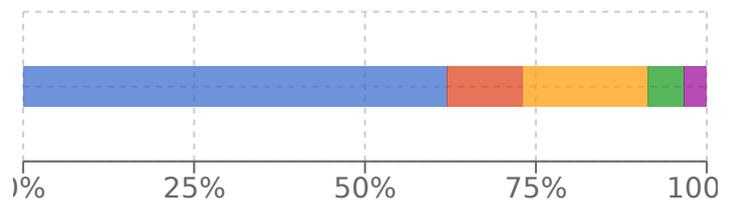
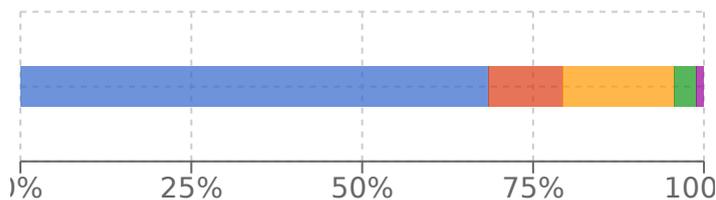
▽ 質問19 卒業後にあなたが就職する職業の勤務地はどこですか。

次の中から一つだけ選択してください。前項で「a. 正規の職員...」「b. 自営業・家業...」「c. 契約・派遣社員...」を選んだ方のみお答えください。



選択人数：回答率 65% (92 / 141人)

【全体】 選択人数：回答率 40% (450 / 1,127人)



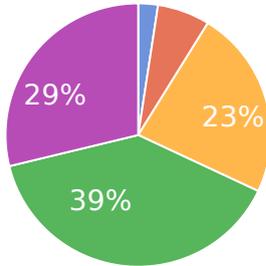
▽ 質問20 卒業後にあなたが仕事を選ぶ上で、以下の各項目をどの程度重視しますか。

5段階で評価してください。

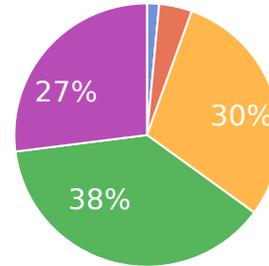
1: 全く重視しない 2 3 4 5: 非常に重視する

a. 短大や進学先で得た知識・技能の活用

選択人数 : 回答率 88% (125 / 142人)

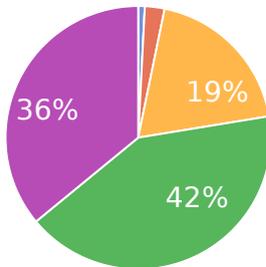


【全体】 選択人数 : 回答率 66% (748 / 1,131人)

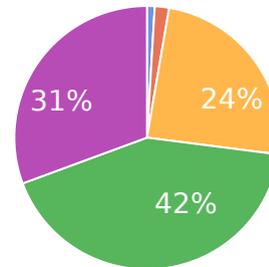


b. 自分の適性を活かす機会

選択人数 : 回答率 88% (125 / 142人)

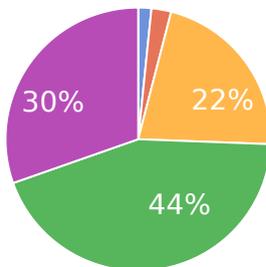


【全体】 選択人数 : 回答率 66% (747 / 1,131人)

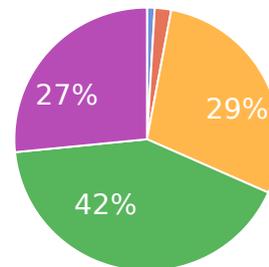


c. 社会に役立つ機会

選択人数 : 回答率 88% (125 / 142人)

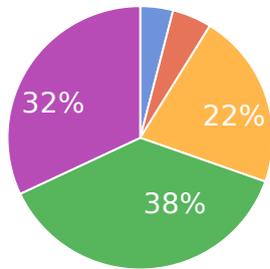


【全体】 選択人数 : 回答率 66% (749 / 1,131人)

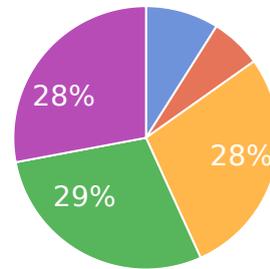


d. 地元で働けること

選択人数 : 回答率 88% (125 / 142人)

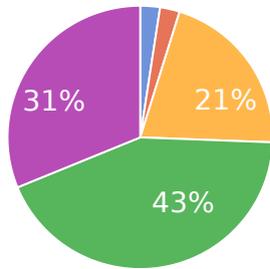


【全体】 選択人数 : 回答率 65% (740 / 1,131人)

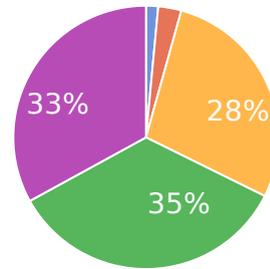


e. 男女差別がないこと

選択人数 : 回答率 88% (125 / 142人)

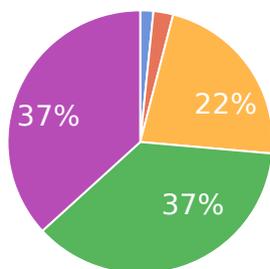


【全体】 選択人数 : 回答率 66% (745 / 1,131人)

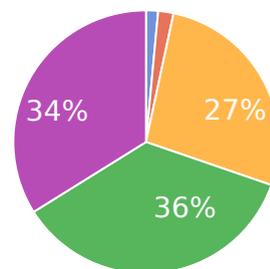


f. 余暇のためのゆとり

選択人数 : 回答率 88% (125 / 142人)



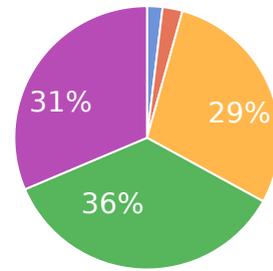
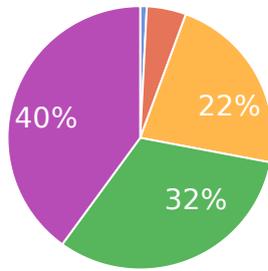
【全体】 選択人数 : 回答率 66% (749 / 1,131人)



g.仕事と家庭の両立

選択人数 : 回答率 88% (125 / 142人)

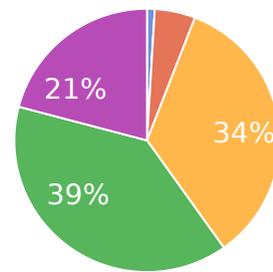
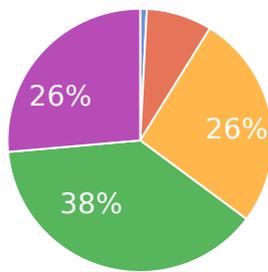
【全体】 選択人数 : 回答率 66% (742 / 1,131人)



h.高い収入

選択人数 : 回答率 88% (125 / 142人)

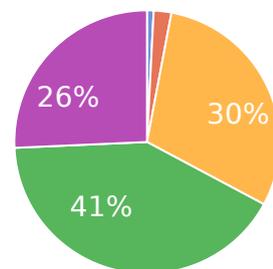
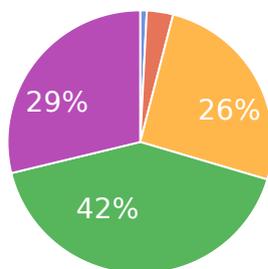
【全体】 選択人数 : 回答率 66% (747 / 1,131人)



i.雇用と身分の保障

選択人数 : 回答率 88% (125 / 142人)

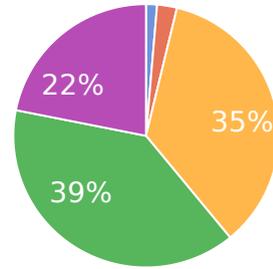
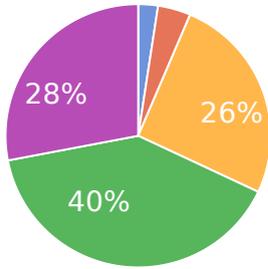
【全体】 選択人数 : 回答率 66% (743 / 1,131人)



j. 社会的な評価

選択人数 : 回答率 88% (125 / 142人)

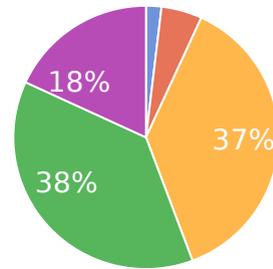
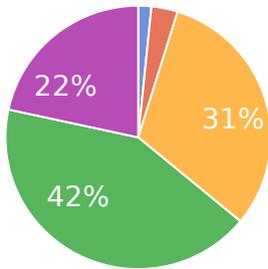
【全体】 選択人数 : 回答率 66% (745 / 1,131人)



k. 昇進の見通し

選択人数 : 回答率 88% (125 / 142人)

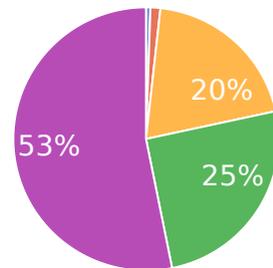
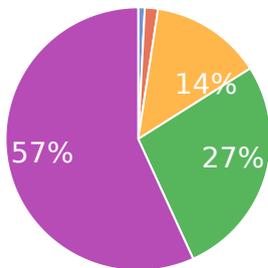
【全体】 選択人数 : 回答率 66% (745 / 1,131人)



l. 職場の雰囲気の良いさ

選択人数 : 回答率 88% (125 / 142人)

【全体】 選択人数 : 回答率 66% (745 / 1,131人)



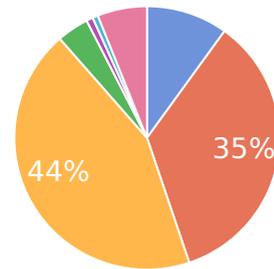
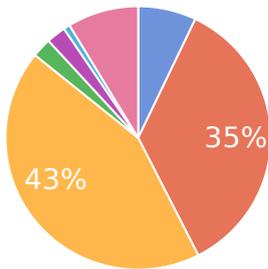
▽ 質問21 あなたは、望ましい女性の生き方について、どう考えますか。

次の中から最も近いものを一つだけ選択してください。

- a.結婚しないで仕事を続ける
 ■ b.結婚や出産にかかわらず仕事を続ける
■ c.結婚や出産時に仕事を辞めるが、子どもが一定の年齢になったら再び仕事に就く
■ d.結婚や出産時に仕事を辞める
 ■ e.仕事に就かないで結婚し、子どもが一定の年齢になったら仕事に就く
■ f.仕事に就かないで結婚する
 ■ その他

選択人数 : 回答率 89% (127 / 142人)

【全体】 選択人数 : 回答率 66% (745 / 1,131人)



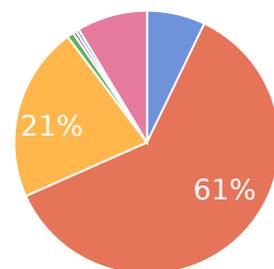
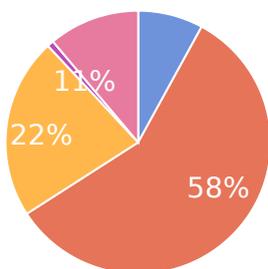
▽ 質問22 あなたは、望ましい男性の生き方について、どう考えますか。

次の中から最も近いものを一つだけ選択してください。

- a.結婚しないで仕事を続ける
 ■ b.結婚や出産にかかわらず仕事を続ける
■ c.結婚や出産時に仕事を辞めるが、子どもが一定の年齢になったら再び仕事に就く
■ d.結婚や出産時に仕事を辞める
 ■ e.仕事に就かないで結婚し、子どもが一定の年齢になったら仕事に就く
■ f.仕事に就かないで結婚する
 ■ その他

選択人数 : 回答率 89% (126 / 142人)

【全体】 選択人数 : 回答率 66% (745 / 1,131人)



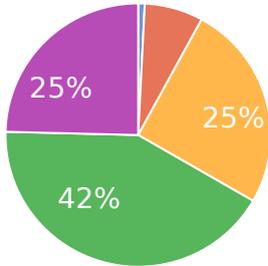
▽ 質問23 あなたが、人生において最も重視していることは何ですか。

5段階で評価してください。

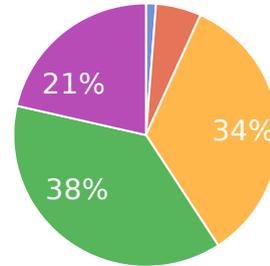
1: 全く重視しない 2 3 4 5: 非常に重視する

a.仕事での成功

選択人数 : 回答率 89% (126 / 142人)

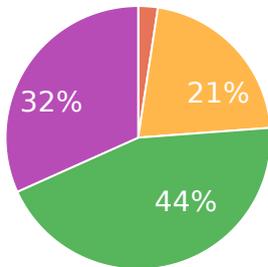


【全体】 選択人数 : 回答率 66% (742 / 1,131人)

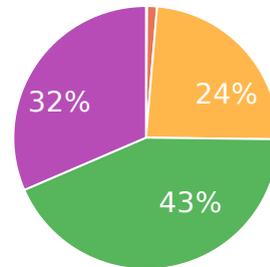


b.豊かな経済力

選択人数 : 回答率 89% (126 / 142人)

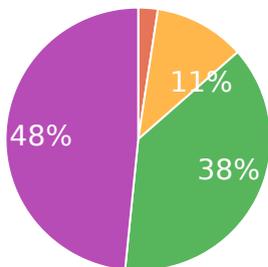


【全体】 選択人数 : 回答率 66% (746 / 1,131人)

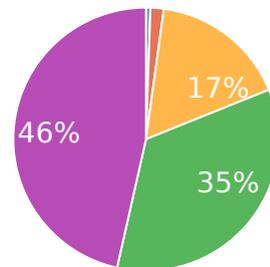


c.家族や身近な人の生活

選択人数 : 回答率 89% (126 / 142人)



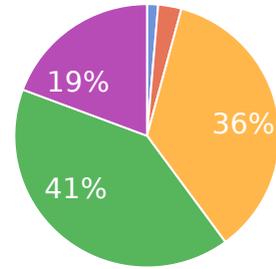
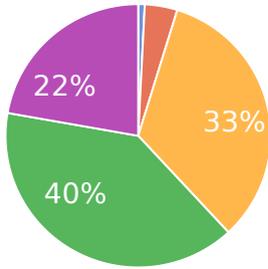
【全体】 選択人数 : 回答率 66% (742 / 1,131人)



d. 社会や他人への奉仕

選択人数 : 回答率 89% (126 / 142人)

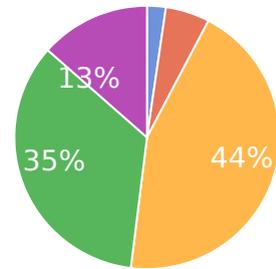
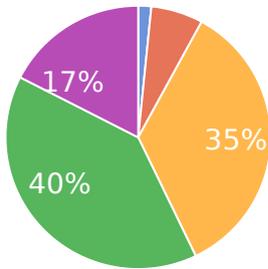
【全体】 選択人数 : 回答率 66% (741 / 1,131人)



e. 社会的な地位

選択人数 : 回答率 89% (126 / 142人)

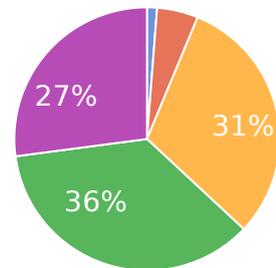
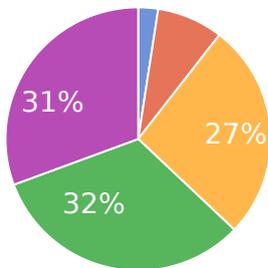
【全体】 選択人数 : 回答率 66% (743 / 1,131人)



f. 趣味やスポーツ活動

選択人数 : 回答率 87% (124 / 142人)

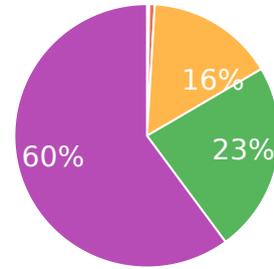
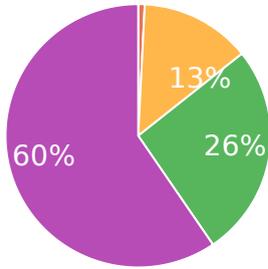
【全体】 選択人数 : 回答率 65% (738 / 1,131人)



g.楽しい毎日の生活

選択人数 : 回答率 89% (126 / 142人)

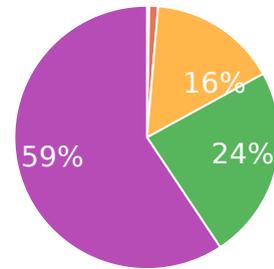
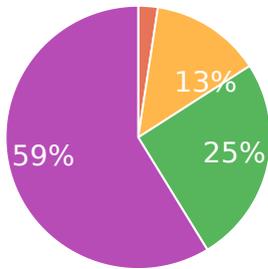
【全体】 選択人数 : 回答率 66% (744 / 1,131人)



h.健康であること

選択人数 : 回答率 89% (126 / 142人)

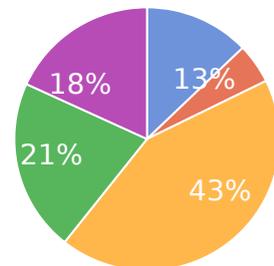
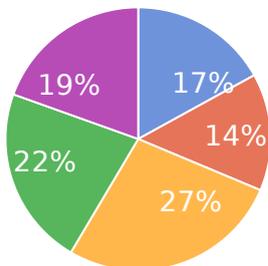
【全体】 選択人数 : 回答率 66% (742 / 1,131人)



i.その他

選択人数 : 回答率 83% (118 / 142人)

【全体】 選択人数 : 回答率 61% (694 / 1,131人)



▽ 質問24 10年後のあなたの仕事や家庭はどのようなものか想像して書いてください。

回答 : 回答率 85% (121 / 142人)

10年後の私は安定している自営業と家族と毎日楽しく過ごすはずです。(1人)

お金がたまって旅行に行くこと(1人)

お金を貯金して、一人で旅行行く(1人)

こどもうんでる(1人)

ちょー幸せあったかい(1人)

とくになし(1人)

とにかく元気で健康で明るい家庭(1人)

わからない(1人)

オーナーとなり、自分は給料を受け取らず、その代わりに従業員に給料を支払う。貧しい人々に雇用を提供し、困難な状況にある人々を支援し、善行を行う。(1人)

ソーシャルワーカー(1人)

トップの人(1人)

ハッピーになりと思います。(1人)

バリバリ働いて家事もして両立している(1人)

パートナーと子どもと過ごしていきたい。(1人)

ライフワークバランス(1人)

一人前になっていること(1人)

中堅社員として働き、子育てと仕事を両立している(1人)

人間関係が良くなっている(1人)

今の私より経験をいっぱいもって後輩や自分の年下の皆にいろいろアドバイスあげれるようになると思います。(1人)

今よりもレベルが高い地位につく (1人)
介護or調理の仕事をしているか別の仕事をしている (1人)
介護の仕事をして、一人暮らしする。(1人)
介護福祉士 (1人)
仕事が安定している。(1人)
仕事について結婚 (1人)
仕事にも慣れて落ち着いている。自分の家庭がある。(1人)
仕事に慣れてストレスない日常を過ごす (1人)
仕事のしやすい社会になっていて、より良いワークライフバランスをとることができていると思います。(1人)
仕事や資産は安定し順調にしている幸せな家庭を作りたい (1人)
仕事をしている (1人)
仕事を続けている (1人)
仕事を続けながら家庭を気づいていたらいいかな (1人)
仕事を続ける (1人)
仕事を続ける家庭をもちたい (1人)
余裕があり、経済的にも余裕がある人 (1人)
保育以外の職につく。楽しく生きてたい。(1人)
保育士している (1人)
保育士として、働いていると思う。結婚は、しない。(1人)
保育士として一人前に働き、結婚し子どもがいる家庭 (1人)

保育士として働きながら、幸せな家庭を築いている (1人)

保育士として頑張っている (1人)

保育士の資格を生かした別の仕事についてそう (1人)

保育士を続け、結婚し、子どもも育てて幸せな家庭を気づいていたい! (1人)

健康で幸せな家族 (1人)

健康に普通の生活ができるとありがたいです。(1人)

元気に生きている (1人)

充実している (1人)

分からない。(1人)

可愛がってくれる旦那さんと結婚して幸せな毎日過ごす♡ (1人)

変わらない (1人)

大切な存在 (1人)

夫婦円満 (1人)

好きな人と一緒にいたり子どもがいたりしてる (1人)

子どもと夫と仲良く暮らしてる (1人)

子供が3人とも成人し、旦那と二人暮らしになっているかもしれません。(1人)

子供もいる幸せな生活してる (1人)

安定 (1人)

安定した家庭を築き、保育士を続けている。(1人)

安定して幸せ (1人)

安定な生活を送っていると思いたい (1人)

安定の職につき、収入もしっかりあり普通に生活したい (1人)

家庭を持ち仕事も家族とも楽しく過ごす (1人)

家庭を築きながら仕事でも活躍している。(1人)

家族ができていたらいいなと思います。(1人)

家族が健康で幸せな生活。仕事と家庭を無理なく充実させたい。(1人)

家族に支えて仕事上にも良い介護福祉士として頑張ります (1人)

家族円満に不自由なく人間らしい生活を送る (1人)

平和 (1人)

幸せ (1人)

幸せそのもの (1人)

幸せなものになりたい (1人)

幸せな人生 (1人)

幸せな家庭を築いている (1人)

幸せになって欲しい (1人)

幸せに生活していきたい (1人)

忙しくながらも楽しく生きようとすると思う (1人)

恋人がおり、仕事をしている (1人)

想像できない (1人)

感情豊かでプロ介護福祉士として務める (1人)

慣れていて仕事について全部できていい介護士になれると思う (1人)

日本で家族と長年住みたいです。(1人)

明るく賑やかに暮らしていきたい (1人)

時間、資金的に余裕のある生活 (1人)
普通な家庭。可もなく不可もなく (1人)
最初に就職したところで働いている (1人)
楽しい雰囲気 (1人)
楽しく幸せ (1人)
楽しく過ごしてほしい (1人)
毎日楽しい家族をもつ！ (1人)
民家車を持っている (1人)
海外で活動している・独身 (1人)
満足のいく毎日だといいなと思います (1人)
特にありません (1人)
特にない (1人)
独身 (2人)
生活が少し余裕を持っていて親も養う (1人)
私は、子供が3人くらいいて、子育てに励んでいるでしょう。 (1人)
笑顔が溢れる家庭 (1人)
結婚している (1人)
結婚してお金にも余裕がありパートで働く (1人)
結婚してるが仕事も続けてる (1人)
結婚して仕事も続ける (1人)
結婚して仕事を辞めてる (1人)
結婚して子どもを育て、パートで保育関係の仕事続ける。 (1人)
結婚して子供うむ!!! (1人)
結婚して子供がいる生活 (1人)

結婚して安定した収入を得ている (1人)

結婚と出産をして、子育てにゆとりができた時に再度仕事を再開している。今よりも少し良い地位に就いていると想像している (1人)

絶対毎日笑顔で幸せ!!! (1人)

自分か好きなことをする。 (1人)

自分がお金を送ってお母さんとお父さんをリラックスに住むように頑張りたい。 (1人)

自分の会社を作る (1人)

自分になりたい夢が叶うようにする (1人)

自営 (1人)

色々安定していて、幸せな家庭を築いている。自分の夢を叶えられているはず (1人)

落ち着いた家庭で家族と共に平和に暮らす。 (1人)

趣味を続けている (1人)

頼りになる立派な大人になりたい。 (1人)

頼れる保育士 (1人)

1LDKで一人暮らしをして役職が一つ上がっている (1人)

5. 短大2年間の総合評価について

▽ 質問25 短大で学んだことや体験したことの中で、特にこれから役に立ちそうなことは何ですか。

回答 : 回答率 87% (123 / 142人)

SDGsやデータサイエンスなどの授業はとても面白く、自分の専門職にも将来関わることもあり、役に立ちました。(1人)

家族が病気した時におかゆや滋養食を作ったりして、その人に合わせた食事療法を行えること。又、健康な時にもカロリーに気を付けて偏食に早く築けること。(1人)

いきいきひろば(1人)

いきいき広場(1人)

いきいき広場での経験!(1人)

いきいき広場で学んだことや実習で学んだこと、授業で学んだことが役に立ちそうです。(1人)

いきいき広場の活動などを現場で実践する(1人)

いきいき広場や実習で得た知識や能力(1人)

いくつかあります。特に社会のことと異文化を理解し、社会人になるとしても会社へ入ったら短時間で慣れると思います。プレゼンテーションのことやビジネスマナー、おもてなしのことも知らないといけないでしょう。(1人)

いろんな人と関わって楽しめました。(1人)

たくさんの保育について学んだことを生かしていきたい。(1人)

たのしかった(1人)

とくになし(1人)

はい、勉強になりました。(1人)

アルバイトでの経験 (1人)
ケアプラン作成、コミュニケーション (1人)
コミュニケーションのとり方 (1人)
コミュニケーション技術 (1人)
コミュニケーション力 (1人)
コンピュータとSDGsに関する授業 (1人)
ピアノ (1人)
ピアノ (1人)
ピアノ、実習の経験、ボランティア (1人)
ピアノやペープサート、手遊びなど保育の専門的技術を学びこれからの仕事で生かしていきたい。(1人)
ピアノや手遊び、日誌を書くこと。(1人)
ボランティア活動に参加したため日本の社会の事をわかりました。(1人)
一人一人の子どもたちに合わせた声掛けや支援 (1人)
人とのコミュニケーションのとり方！！ (1人)
人との関わり方やコミュニケーション力が役に立つと思う (1人)
人前に堂々と立つ (1人)
人間関係。(1人)
人間関係と日本語の知識 (1人)
人間関係をうまくし方と立派な介護し方 (1人)
介護についての知識や技術 (1人)
介護についていろんなことを学び社会人として就職できるまで手伝ってくださった先生達に心からほんとに感謝いたします。(1人)

介護に関する専門的知識を学んだ。また、実習ではコミュニケーションを学び、これからの人生で役に立つことを沢山学ぶことができた。(1人)

介護に関する知識や技術 (1人)

介護の技術、レクリエーション、認知症の理解 (1人)

介護の技術を学んで人間の違う生活、健康の事、健康に役に立つ食事などを勉強して自分の生活と健康にも役に立つと思う。(1人)

介護の知識をきちんと教えてもらって、介護仕事をもっと面白かったです。(1人)

介護技術 (1人)

保育についての知識や実習での経験 (1人)

保育のこと (1人)

保育の知識。コミュニケーションの取り方。(1人)

保育の知識と教材作り (1人)

保育士として働くための専門的なこと (1人)

保育技術 (1人)

保護者支援
子どもの支援 (1人)

健康のこと。介護に関する知識。(1人)

全般 (1人)

全部 (1人)

利用者に関わる時の近づいてできる方法、人間関係 (1人)

利用者の方々とのコミュニケーションやスタッフとの連携、介護技術など (1人)

勉強と仕事の知識です (1人)

友だちとの出会い (1人)

口腔ケアの仕方 (1人)
国スポのボランティア経験 (1人)
外国人と理想的な共生をしていく力 (1人)
子どもとの関り、保育に関する知識、社会性 (1人)
子どもとの関わり (1人)
子どもとの関わり方、話し方 (1人)
子どもとの関わり方。他の先生との協力の仕方。 (1人)
子どもや保護者との関わり (1人)
子供との接し方や、関わり方など (1人)
子供への対応や専門的知識の習得 (1人)
学んだ。 (1人)
学んだ分を実際に職場で活用する (1人)
学外実習 (1人)
学外実習で病院へ行き、栄養士の業務内容など、将来転職ことがあった時などに役立つと思います。今まで学んだ知識や技術を生かすことができそうです。 (1人)
学校から もらった経験で 自分のサポート施設にも活躍することができました。その以外、自分の健康、家族の健康と 予防のためにも役に立っています。 (1人)
学校で学んだことを実習で実践し身につけることができたこと。 (1人)
実習 (2人)
実習 (1人)
実習が1番実際に園の雰囲気を知る場所だったので1番役にたつと思う (1人)
実習での体験 (1人)

実習での現場経験 (1人)

実習での経験 (1人)

実習での経験
ピアノ
(1人)

実習での経験。(1人)

実習で学んだこと (1人)

実習で学んだことを活かしたい (1人)

実習で経験したこと (1人)

実習で経験したこと。(1人)

実習などの実践活動
(1人)

実習や子どもとの関わりでどのように関わればよいのかや支援の方法など、保育士になるための知識に役立つと思う。(1人)

実習をたくさん経験し、日誌も書く機会が多かったなのでその観察力を、活かす (1人)

専門的な知識、先生方からの助言 (1人)

専門的知識をもって生かすことができた。(1人)

年齢にそった知識を持っている (1人)

座学や演習を通して、子どもの発達や関わり方 (1人)

教育実習や親子いきいき広場でのレクリエーション活動を考案などはこれから役に立つと感じる。(1人)

料理の知識 (1人)

料理の豆知識 (1人)

日本で留学する中で、規律正しさや時間管理、自立する力を学びました。また、困難を乗り越える忍耐力や文化の多様性を尊重する大切さも身につけました。これらの経験は、自分を成長

させ、世界への視野を広げてくれました。(1人)

普段あまりしなかった調理の経験ができたので、今後一人暮らしをする際にはとても役立つと思います。(1人)

栄養
(1人)

栄養の知識をもっといろんな人につけてもらい、お店のお総菜に出せるようにがんばりたいです。(1人)

栄養士としての知識 (1人)

栄養士についての知識 (1人)

栄養士の知識
チームワーク (1人)

栄養士の資格を取得し、栄養士として働いていると思います。
自分自身も年をとり、両親も年をとります。介護という現実が目に見えてきました。
栄養面でサポートできる人になれたと思います。(自負) (1人)

栄養士専門科目での学び。パソコンスキル。プレゼンテーション力。(1人)

特にありません (1人)

留学してこの前知らなかった知識と技術も増え、その知識とかが就職する時役にたつとおもう。(1人)

留学生との交流、実習や授業を通して学んだ知識や技術 (1人)

留学生と一緒に大学生活をする日常やタイに短期留学した経験から異文化理解が深まったと思う。自分と違ったもの、国の人と交流することが楽しい。将来、外国人との交流でもきちんと理解してできると思う。(1人)

相手とのコミュニケーションの取り方。(1人)

知識・技術 (1人)

短大での経験としてはミュージカルが役立つと思う。協働活動の難しさや達成感を実感した。(1人)

短大では短い時間ですけど専門の学科の意識とかで活かしていきたいと思います (1人)

短大の期間中、自分の得意なことや興味のある分野について理解が深まったことは、将来のキャリア選択や生活の方向性を決める助けとなるでしょう。(1人)

短大を通して今までに関わったことない性格の人など様々な国の関わりが増えた。(1人)

社会のマナーなど (1人)

社会福祉 (1人)

精神的ケアや介護の知識、向き合い方 (1人)

絵本の読み方 (1人)

色々介護について知識をもらいました (1人)

調理実習 (1人)

調理実習での調理の工夫や人との関わり方、施設に沿った給食の提供方法 (1人)

調理技術
栄養の知識 (1人)

調理経験 (1人)

資格や授業で行ってきた、模擬保育。(1人)

- ▽ 質問26 短大で学ばなかったことや体験しなかったことの中で、特にこれから学んだり体験したりしたいことは何ですか。

回答 : 回答率 86% (122 / 142人)

(1人)
病院食の形態、嚥下食、高齢者食等を深く学問的に学びたい。(1人)
いつか編入して学びたい。(1人)
いまはまだわからない(1人)
とくになし(3人)
とくになし(1人)
ない(1人)
ないです。(1人)
なし(3人)
もっと他の学科との交流すること(1人)
クラブ活動とかだ参加できなかったです。アルバイト行かないけません。(1人)
ケーキ作り(お菓子作り)の知識や自営業をする上での基本的な経済、経営面での知識(1人)
コミュニケーション(1人)
コミュニケーションスキルを伸ばしたい。(1人)
スポーツ(1人)
パソコン技術(1人)
ピアノと制作物(1人)
ピアノの学びなおし(1人)
人との関わり方(1人)
人間とのコミュニケーションや社会的活動(1人)

今のところは特にありません (1人)

介護実習に行って色々ことを学びました (1人)

介護福祉士になって勉強した知識を広くして発展したいです。 (1人)

仕事や家庭を両立するための健康管理やメンタルケアの知識。 (1人)

他の学科の人達との交流 (1人)

保育について (1人)

保育の世界 (1人)

保育以外のことにも挑戦したい！ (1人)

保育士 (1人)

保育士での自分の成長 (1人)

保護者とのたくさんの交流 (1人)

保護者との信頼関係構築 (1人)

保護者との深い関わり (1人)

保護者との関わり (4人)

保護者対応 (3人)

保護者対応や同僚との付き合い方 (1人)

保護者対応や地域の人達との関わり方を学びたいと考えている。 (1人)

保護者支援 (2人)

保護者支援、年齢発達に合わせた子どもとの関わり方 (1人)

個人的な趣味の活動 (1人)

卒業後、実務におけるスキル、例えばプロジェクト管理、ビジネスコミュニケーション、困難な状況への対応能力をさらに学びたいと思います。また、多文化や多様な働き方がある国際的な環境で働く経験をしてみたいです。これは、学校では十分に体験できなかったことです。(1人)

周りの外国人だけではなく、同じ地域に住んでいる外国人や他の外国人との交流が増えたい。(1人)

地域づくり・地域観光におけるSNS活用とプロモーション

(1人)

地域の人との関わり方を学びたい (1人)

多くの施設に行き、授業中に学んだ技術を実践できるようにしたかった (1人)

子どもと保護者との関わり (1人)

子どもの前で沢山体験する (1人)

子どもや保護者、他の保育者とのコミュニケーションの取り方や関係の築き方を学んで行ききたい。(1人)

子どもや保護者との関わり。(1人)

実際の経験 (1人)

心理的な分野 (1人)

心理系 (1人)

手話 (1人)

技術面 (1人)

排泄の仕方
保護者との関わり方 (1人)

接客のトーク術 (1人)

料理の幅や、衛生面 (1人)

楽しかった。(1人)

楽器 (1人)

法律、建築を学びたい (1人)

海外で短期間生活し、英語をみにつける。(1人)

特にありません (2人)

特にありません。(2人)
特にない(6人)
特にない。(1人)
特にないです(2人)
特にないです。(1人)
特になし(3人)
特に思い浮かばない。(1人)
現場に会うトラブルや人間関係(1人)
病院・老人ホーム関係の見学(1人)
療育の方面(1人)
社会とデータサイエンス 言語(1人)
社会に出ても通用するようなマナーについて学 んだり、日本の文化についてもっと体験してい きたいです。(1人)
社会のマナーを知る(1人)
社会人としてのマナーを社会人として経験しな がら学んでいきたい。(1人)
社会人生活(1人)
社会経験 食の研究(1人)
管理栄養士の取得をするために勉強をし、専門 分野の学習を深め知識を身につけたいです。就 職先ならではの、保育園児の園児の方とふれあ い栄養士として体験したいです。(1人)
精神に関する科目(1人)
編み物授業(1人)
職場での人間関係の対応(1人)
職場の先輩の動きを見て対応を知る(1人)
自動車学校に行って運転免許を取る(1人)

自然のなかで元気に仕事をする (1人)

色々ななところへ行ってみたい。(1人)

色々な楽器に触れる (1人)

色んなものを作りたい (1人)

英会話 (1人)

英語の勉強 (1人)

親との人間関係 (1人)

語学の勉強
(1人)

調理現場での機械の使い方 (1人)

趣味を見つける (1人)

遊びはあまりしなかった。(1人)

運動などに関するスポーツジムなどの専門知識。
花についての知識。(1人)

障害児の対応の仕方や、かわり方を知る (1人)

障害児支援 (1人)

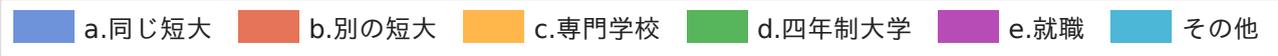
障害者施設 (1人)

食健康コースで学ぶことのできる知識について
学びたい (1人)

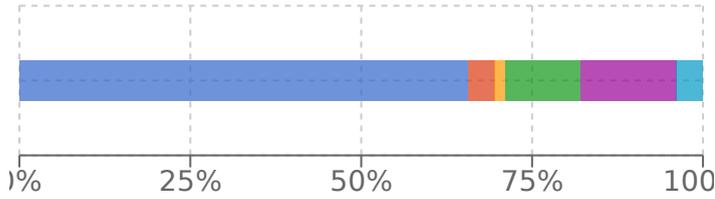
食育に対して知識を深めていきたいです。(1人)

高血圧 はかること。(1人)

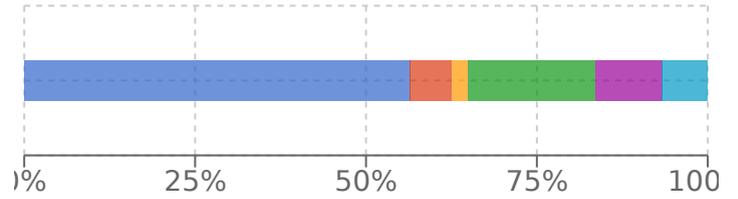
▽ 質問27 次のどの進路を後輩や知人に勧めますか



選択人数 : 回答率 90% (128 / 142人)



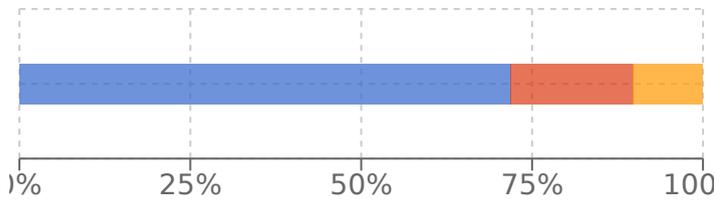
【全体】 選択人数 : 回答率 65% (730 / 1,131人)



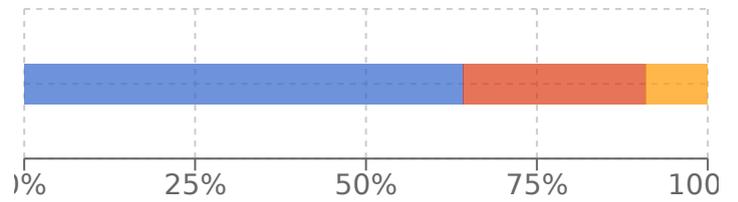
▽ 質問28 次のどの専門分野を後輩や知人に勧めますか



選択人数 : 回答率 90% (128 / 142人)



【全体】 選択人数 : 回答率 64% (729 / 1,131人)

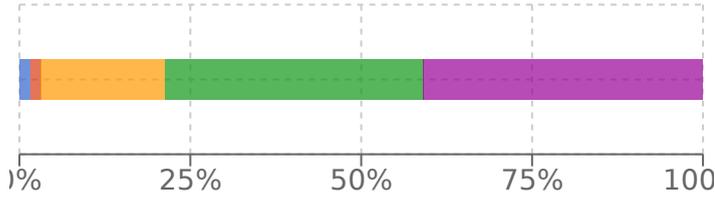


▼ 質問29 本学での2年間の学生生活にどれくらい満足していますか。

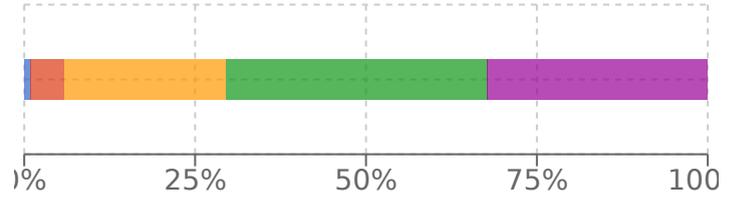
5段階で総合的に評価してください

1: 全く満足していない 2 3 4 5: 非常に満足している

選択人数 : 回答率 89% (127 / 142人)



【全体】 選択人数 : 回答率 65% (736 / 1,131人)

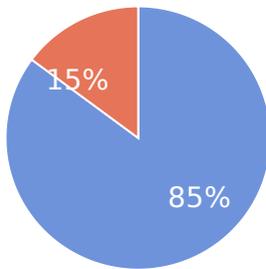


6. 短大2年間の生活状況等について

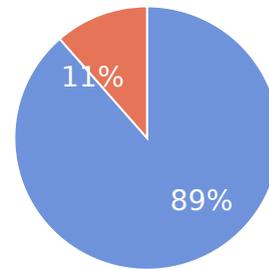
▽ 質問30 在学中にアルバイトをしたことはありますか。

ある ない

選択人数 : 回答率 90% (128 / 142人)



【全体】 選択人数 : 回答率 65% (735 / 1,131人)

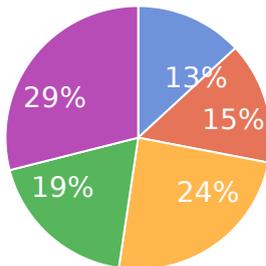


▽ 質問31 短大の学習内容とアルバイトの仕事は、どのくらい関係がありましたか。

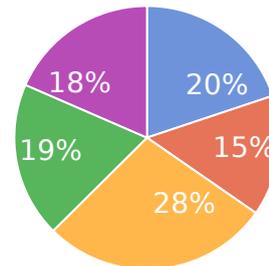
前項でアルバイトをしていたことが「ある」と回答した方は、5段階で評価してください。

1: 全く関係がない 2 3 4 5: 大いに関係がある

選択人数 : 回答率 76% (107 / 141人)



【全体】 選択人数 : 回答率 57% (640 / 1,126人)

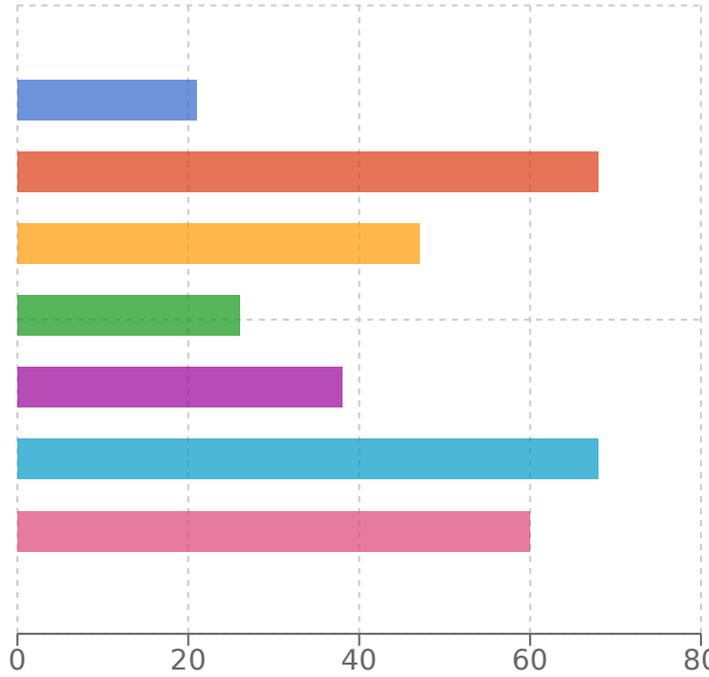


▽ 質問32 アルバイトで得た収入の使いみちは何でしたか。

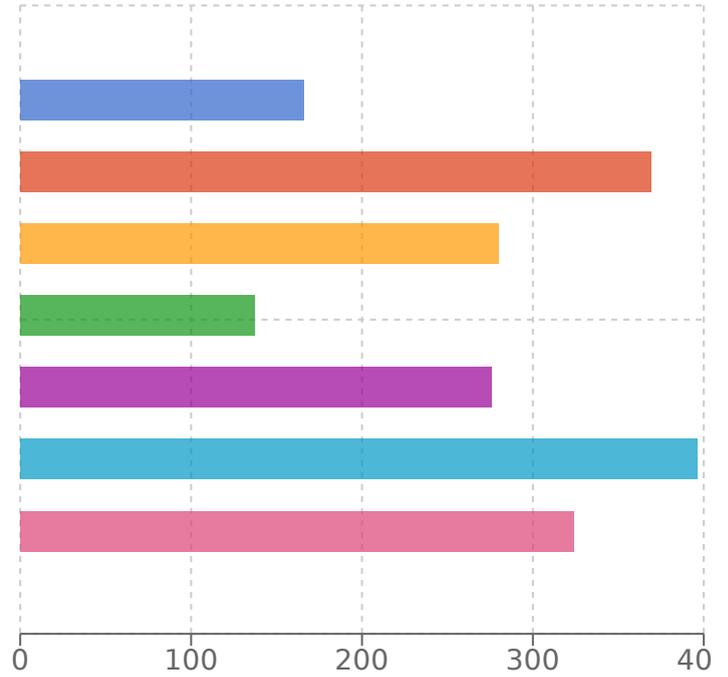
前項でアルバイトをしていたことが「ある」と回答した方は、以下の中から該当するものすべてを選んでください。
(複数回答可)

- 授業料・実習費などの学納金
- 生活費
- 交通費 (自家用車諸経費含む)
- 通信費 (携帯電話代含む)
- 交際費
- 服飾費 (洋服代等)
- 預貯金

選択人数 : 回答率 78% (109 / 140人)



【全体】 選択人数 : 回答率 58% (650 / 1,126人)



7. 最後に

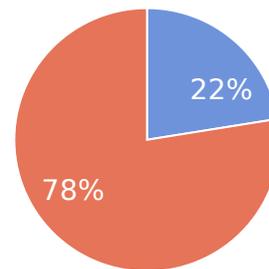
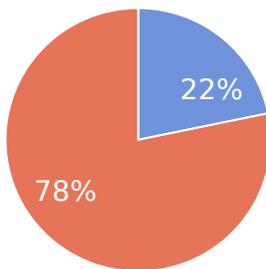
▽ 質問33 次の項目について、「はい」か「いいえ」で教えてください。

1: はい 2: いいえ

a. 私は、これまでの人生で一度も後悔したことがない。

選択人数 : 回答率 87% (124 / 142人)

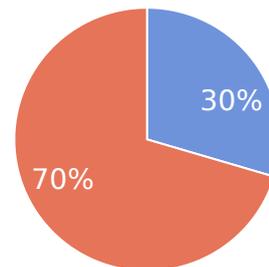
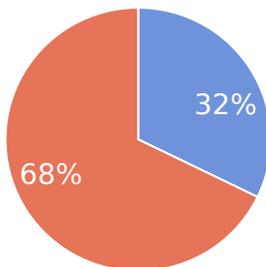
【全体】 選択人数 : 回答率 63% (717 / 1,131人)



b. 私は、誰にも言えないようなことを一度も想像したことがない。

選択人数 : 回答率 83% (118 / 142人)

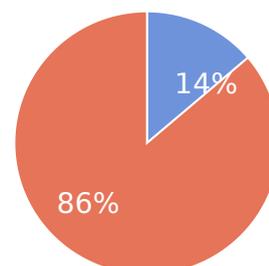
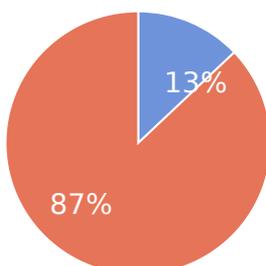
【全体】 選択人数 : 回答率 62% (700 / 1,131人)



c. 私は、生まれてからこれまで一度も嘘をついたことがない。

選択人数 : 回答率 87% (124 / 142人)

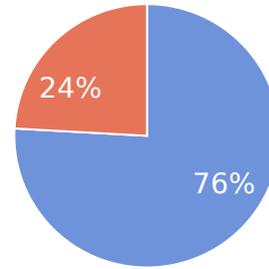
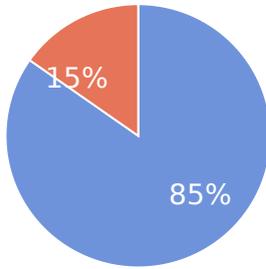
【全体】 選択人数 : 回答率 64% (719 / 1,131人)



d.私は、このアンケート調査に正直に回答することができた。

選択人数 : 回答率 83% (118 / 142人)

【全体】 選択人数 : 回答率 60% (676 / 1,131人)



令和6年度 卒業生アンケートに関する
相互評価による指導・助言の為の
自己評価報告書

令和7(2025)年9月
西九州大学短期大学部

◆卒業生アンケートの活用

視点① 学生による卒業生アンケートの実施

視点② IR 業務を担当する者による分析

視点③ 卒業生アンケート分析結果のフィードバック

1. 事実の説明及び自己評価

視点① 学生による卒業生アンケートの実施

本学は、在学生卒業時調査を1月から3月末を回答期間として、毎年実施している。成績発表時（2月）の各クラスのミーティング時に担任教員が本アンケート調査についての説明をして、ミーティング時間内で回答をしてもらっている。そのため、回答率は90%を超えている。調査方法は、Microsoft Formsを活用したWeb調査方式で行っている。調査項目は、自身の学習行動や学生支援の満足度、学修成果の到達度など大学生活に関するものから個人の価値観や生き方を問うものなど多岐にわたる34項目から成る。ほとんどの質問項目は選択式であるが、感想や要望等を問う質問は記述式となっている。すべての回答にかかる時間は30分程度である。教員は本アンケートの回答結果をウェブ上で確認することができる。令和6年度の回答率は91%であった。過去2年間の回答率はそれぞれ89%(令和5年度)、88%(令和4年度)であった。アンケート調査の結果は、次年度の9月末までに本学ホームページに公開している。

視点② IR 業務を担当する者による分析

本アンケートは九州の複数の短期大学と連携して実施しており、共通の調査項目を用いている。そのため、各項目を全体集計と比較することができる。本学を除く全体の回答は約1100名である。全体の回答と本学の回答を比較してわかること(例えば、「本学の学生は実習やインターンシップなどの職場での学びの体験への取り組みを他短大学生と比べて力を入れている一方で、クラブや部活動への取り組みは他短大学生よりも低い」)を本学の強み・弱みとして把握することを教職員に求め、本学の教育活動に活かすよう促している。

令和6年度のアンケート結果による本学の特徴としていえることは、そのほかに「授業方法に工夫がある授業」や「参加意識が持てる授業」、「プレゼンテーション能力」などについての評価が高く、本学におけるFD活動やアクティブラーニングの成果が示されている結果となっている。

課題としては、本学において外国人留学生の数が増加していることによる対応の在り方が挙げられる。本学は入学試験において日本語能力が高い学生を受け入れるようにしているが、本アンケートをすべて正確に理解し、回答しているかどうかは確認できていない。本学の在り方や価値観の違いを考慮すると、分析結果を日本人学生と外国人留学生で別に示すことやアンケート項目を母国語で表記するなどの対応を検討する必要がある。

視点③ 卒業生アンケート分析結果のフィードバック

令和4年度及び令和5年度の調査結果は、在学生卒業時調査結果という形で大学のホームページに掲載し公表している。令和6年度の調査結果については2025年9月中に公表する予定である。

2. 改善・向上方策（将来計画）

回答率は90%を超えているが、前述のとおり、外国人留学生の増加に伴う結果の検証が求められる。また、他の短期大学の結果と比較して、本学学生の評価が低かった項目について、継続的に議論し、取組みを実施する必要がある。

3. 関連資料

- (1) 令和6年度卒業時満足度調査
- (2) 令和5年度卒業時満足度調査
- (3) 令和4年度卒業時満足度調査